

セルフ測温・顔認識タブレット
AM520RT 取扱説明書
16台同時モニタ対応

アイメックス株式会社

はじめに

この度は、セルフ測温・顔認識タブレット AM520RT シリーズ（以下「本製品」）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本書は、本製品のハードウェア、ソフトウェアの使い方について説明します。

本書をよくお読みになり、本製品を正しくご利用ください。

本製品は、壁掛けブラケット、VESA 変換ブラケットを同梱した AM520RT VESA ブラケットモデルと 35mm 径のポールスタンドを搭載した AM520RT-PS ポールスタンドブラケットモデルの 2 種類があります。

本製品の機能を設定するための AM520RT 管理ソフトウェアは、ホームページで無償提供いたしています。本製品の機能設定を行うために Microsoft 社製 Windows OS が提供するツールを使用しますので、ネットワークに関する知識を必要としますので社内のネットワーク管理者へご相談ください。

また、AM520RT 管理ソフトウェアは、AM520RT 16 台同時モニタ機能を持っています。各 AM520RT の設定は、1 台毎に行います。同時に複数台の AM520RT を設定することはできません。

注意事項

AM520RT の機能設定を変更する各種ツールソフトは、本書で説明した項目以外の設定を変更しますと AM520RT の本来の性能が損なわれますので絶対に変更しないでください。

設定値を変更したことで発生した不具合は、無償保証の対象外となりますのでご注意ください。

2023 年 3 月 20 日以降出荷した AM520RT は、マスク検出機能を「**オフ**」に変更して出荷しています。初期値は、マスク検出機能が「オン」ですので、初期化を実施された場合にはご注意ください。

AM520RT に「接続」（カメラモニタ）状態で「設定管理」の起動しないでください。
電源投入後に正常にシステム起動しない場合および起動後 10 分以上過ぎても測定温度が高温の場合には、一度 AM520RT から AC アダプタを外して 30 秒ほど放置してから電源を再投入してください。

本製品は、納入品後 2 年間の無償保証をいたしております。本書に記載されている内容で正しくお使いの場合に限り保証対象となります。ケーブル加工やケースの開封などを行いますとその時点で無償保証期間は終了となります。

目次

1. 事前準備.....	1
1-1 同梱物の確認.....	1
1-2 パソコンのネットワーク設定.....	2
1-3 管理設定ソフトのインストール.....	8
2. AM520RT ハードウェア編.....	12
2-1 表面パネル.....	12
2-2 AM520RT ケーブル.....	12
2-3 設置位置.....	13
2-4 起動と終了.....	14
3. AM520RT 設定編.....	15
3-1 管理ソフト起動.....	15
3-2 ログイン.....	15
3-3 機器リスト登録.....	16
3-4 AM520RT モニタ起動.....	20
3-5 AM520RT 管理設定.....	20
3-6 管理ソフト終了.....	22
4. 登録者の設定画面.....	24
4-1. 登録者 (AM520RT カメラ使用)	24
4-2. 登録者 (写真データ使用)	27
4-3. 登録者 (一括登録)	30
5. 登録者履歴のエクスポート画面.....	33
6. 訪問者履歴のエクスポート画面.....	39
7. 設定画面.....	43
8. 仕 様.....	51

1. 事前準備

1-1 同梱物の確認

1. AM520RT 本体
2. AC アダプタ
3. リレー出力、Wiegand 出力用コネクタ
4. 壁掛け治具、VESA 変換ブラケット (AM520RT VESA ブラケットモデル)
5. ネジ (治具固定用ネジ 6 本、壁用ネジ 4 本) (AM520RT VESA ブラケットモデル)



AM520RT
VESA ブラケット
モデル



AM520RT-PS
ポールスタンドブラケット
モデル

6. 「AM520RT 管理ソフト」のダウンロード

弊社ホームページの下記サイトよりダウンロードにて入手ください。

<https://www.aimex.co.jp/software>

ユーティリティ

AM520RT管理設定ツール V2.0.21(16
モニタ対応)

AM520RT管理設定ツール(7-Zip)※

■ユーティリティ

AM520RT 管理設定ツール V2.0.21(16 モニタ対応)

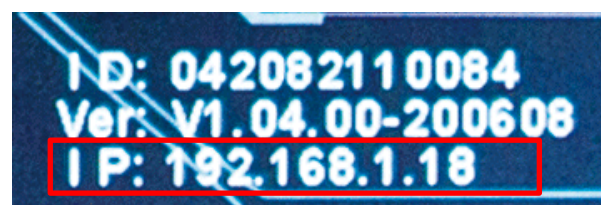
※ダウンロードした ZIP ファイルを解凍するためにパスワードが必要です。

パスワードは「aimex0511」を入力してください。

※本ソフトは、管理者権限でインストールする必要があります。

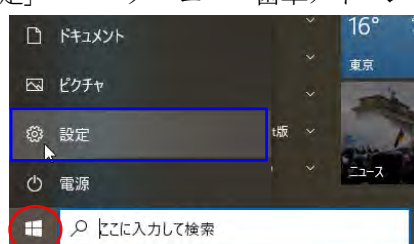
1-2 パソコンのネットワーク設定

(Windows 10 OS を例として使用します。)

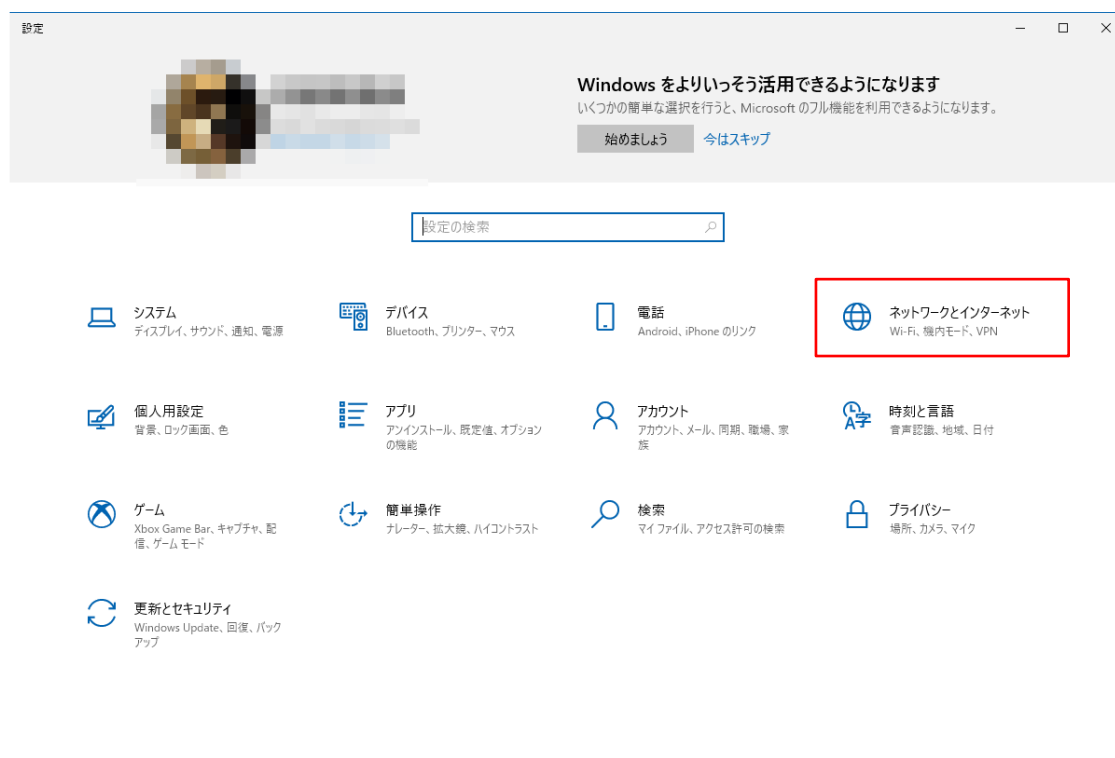


AM520RT の IP アドレスを表示

1. LAN ケーブルで AM520RT とパソコンを接続してください。
複数台の AM520RT を接続するためには、ネットワーク HUB を使用してください。
※直接接続時パソコンによっては、クロス LAN ケーブルが必要です。
2. AM520RT と同じネットワークセグメントに合わせてください。(管理者権限必須)
 - 1) 「スタート」・・・画面左下 Windows フラグ (赤色丸枠)
 - 2) 「設定」・・・メニュー 歯車アイコン (青色四角枠)



3) 「ネットワークとインターネット」(赤色四角枠)



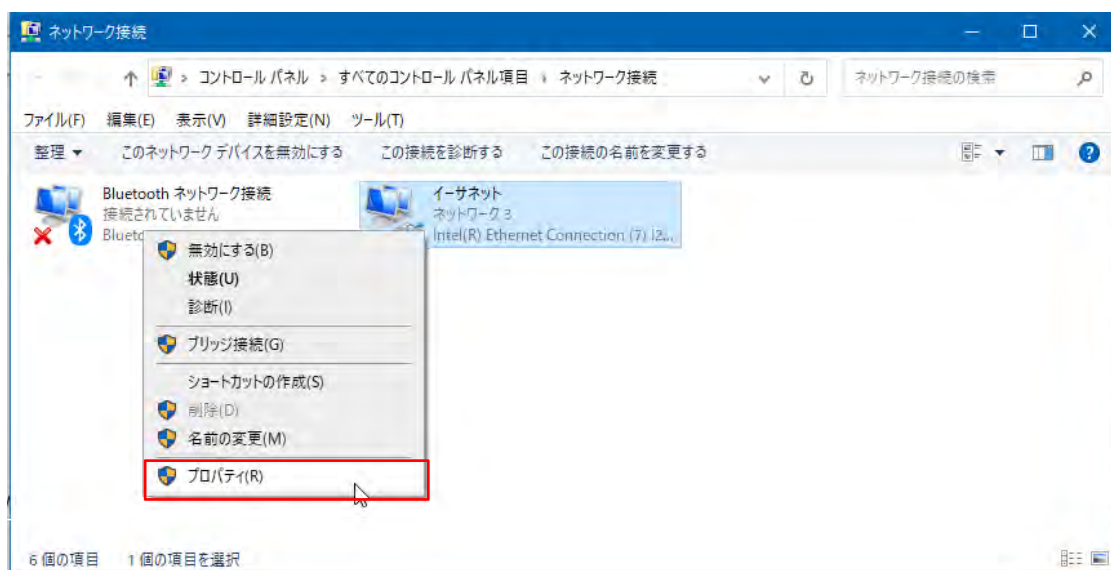
4) 「アダプターのオプションを変更する」



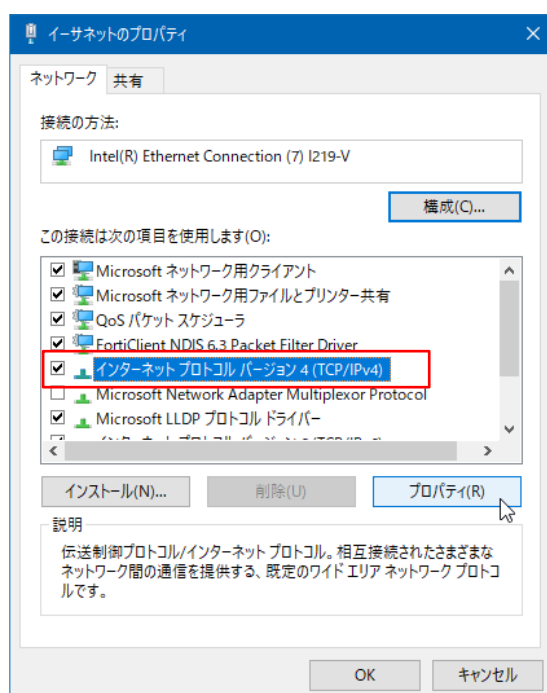
5) 「イーサネット」を右クリック



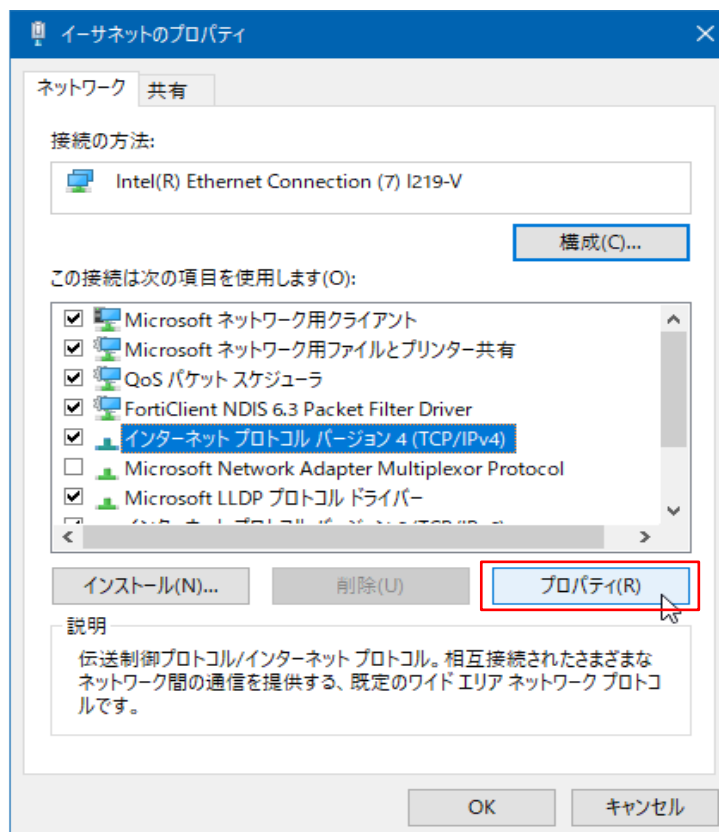
6) 「プロパティ」



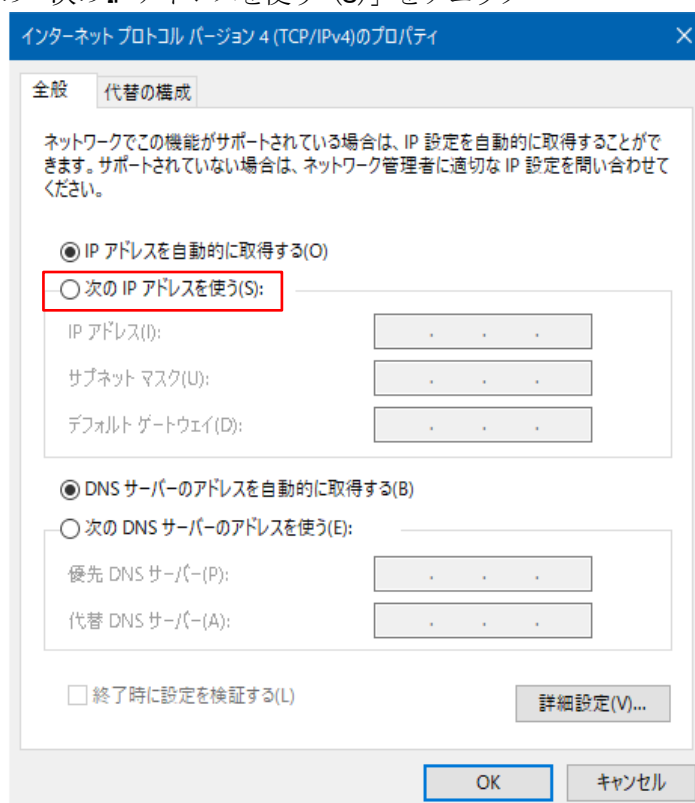
7) ネットワークの「インターネット プロトコル バージョン 4(TCP/IPv4)」



8) 「プロパティ(R)」



9) 全般の「次の IP アドレスを使う (S)」をチェック



1 0) 静的 IP アドレスの指定

製品の場合例：(AM520RT:192.168.1.18)

IP アドレス : 192.168.1.21
 サブネットマスク : 255.255.255.0
 デフォルトゲートウェイ : 192.168.1.1

評価機の場合例：(AM520RT:192.168.0.150)

IP アドレス : 192.168.0.100
 サブネットマスク : 255.255.255.0
 デフォルトゲートウェイ : 192.168.0.1

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

☐ IP アドレスを自動的に取得する(O)

☒ 次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 1 . 21

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルト ゲートウェイ(D): 192 . 168 . 1 . 1

☐ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

☒ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): 192 . 168 . 1 . 1

代替 DNS サーバー(A): . . .

☐ 終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

1 1) 全般の「次の DNS サーバーのアドレスを使う (E)」をチェック

製品の場合例： 優先 DNS サーバー (P) : 192.168.1.1

評価機の場合例：優先 DNS サーバー (P) : 192.168.0.1

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

☐ IP アドレスを自動的に取得する(O)

☒ 次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 1 . 21

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルト ゲートウェイ(D): 192 . 168 . 1 . 1

☐ DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

☒ 次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): 192 . 168 . 1 . 1

代替 DNS サーバー(A): . . .

☐ 終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(V)...

OK キャンセル

1 2) 「OK」を実行

1 3) すべてのウィンドウを「OK」で終了

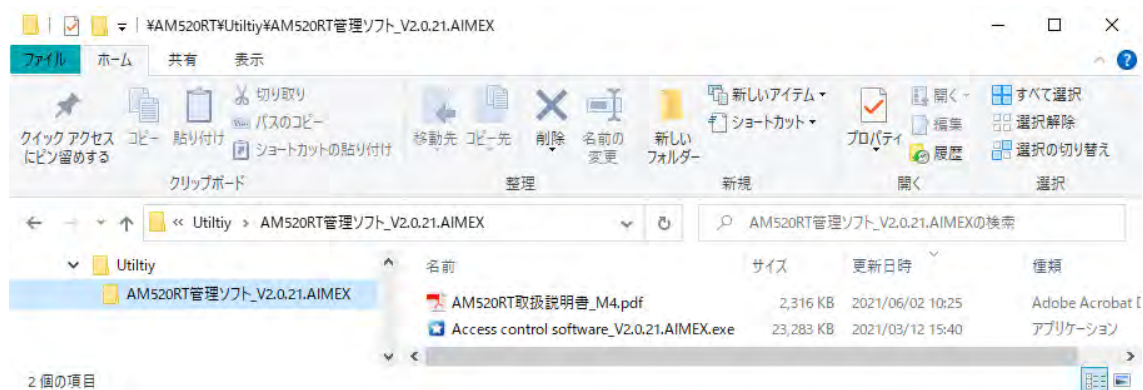
1-3 管理設定ソフトのインストール

1. アイメックス株式会社のホームページより「AM520RT 管理ソフト_V2.0.21.AIMEX.zip」を適当なフォルダへダウンロードして解凍します。

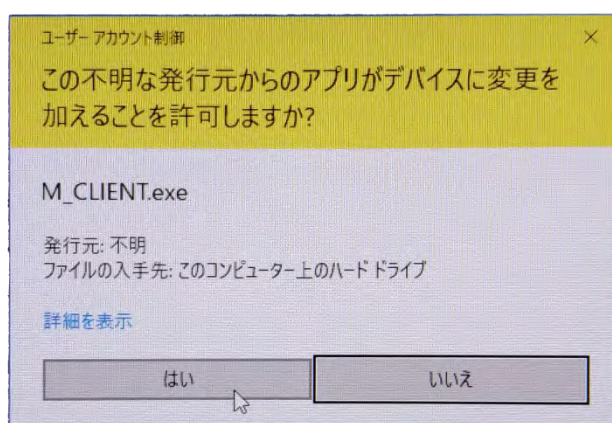
「サポート」→「デバイスソフト ダウンロード」→「ユーティリティ」

https://www.aimex.co.jp/wp/wp-content/uploads/img/software/AM520RT管理ソフト_V2.0.21.AIMEX.zip

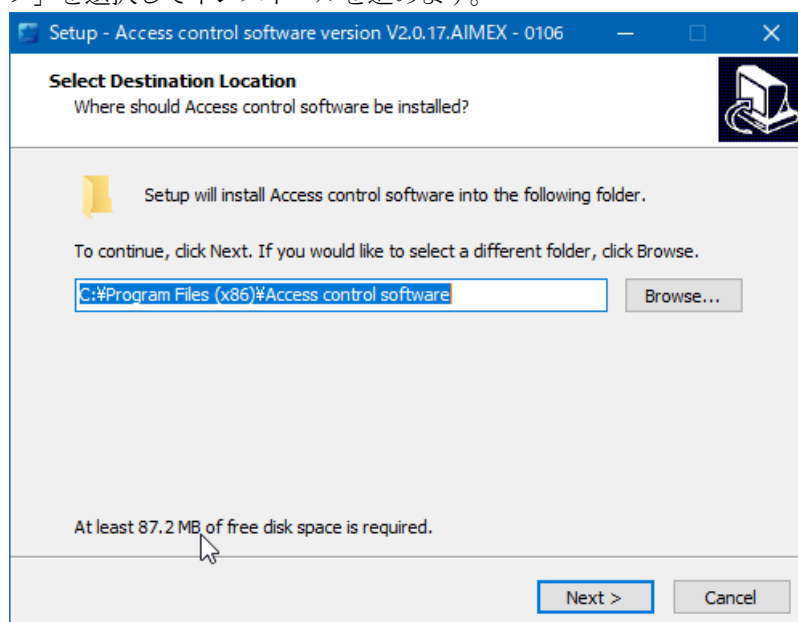
2. 「Access control software V2.0.21.AIMEX.exe」を**管理者権限**で実行します。



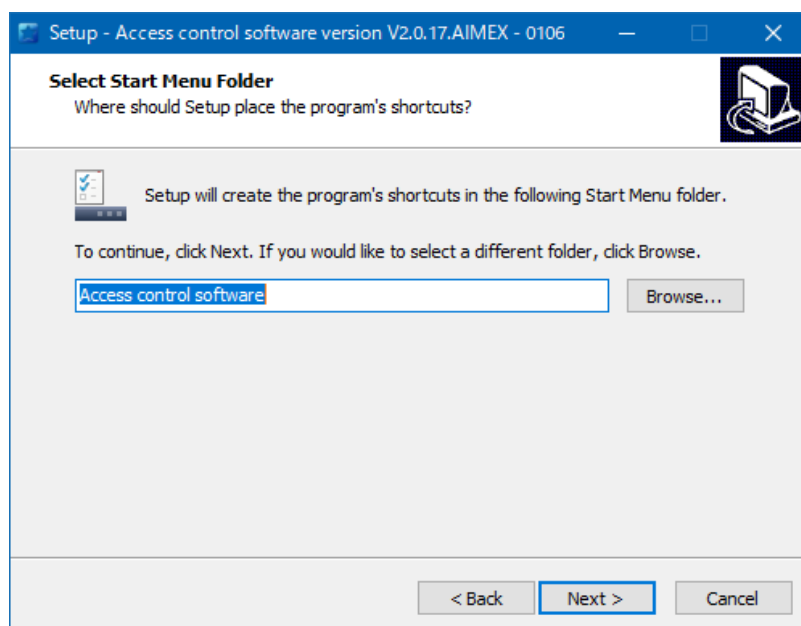
3. 「はい」を選択してインストールを進めます。



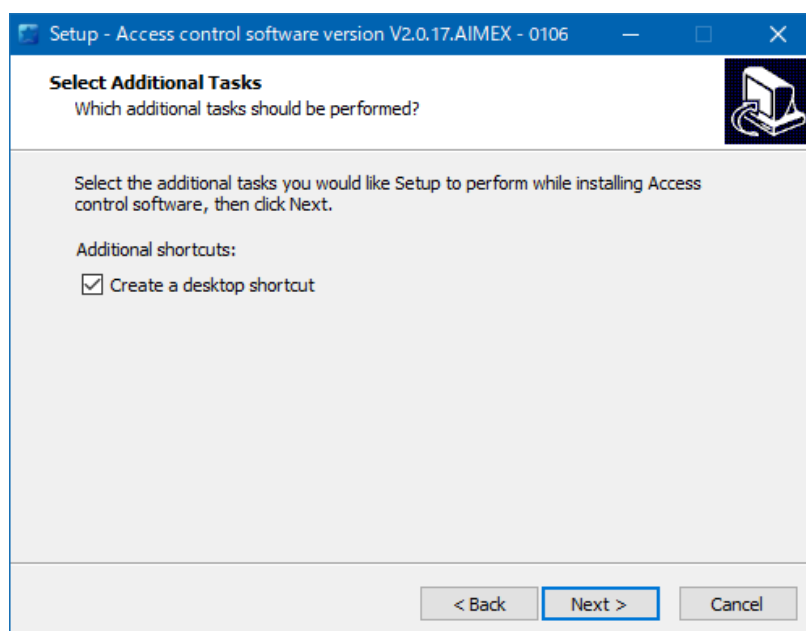
4. 「Next >」を選択してインストールを進めます。



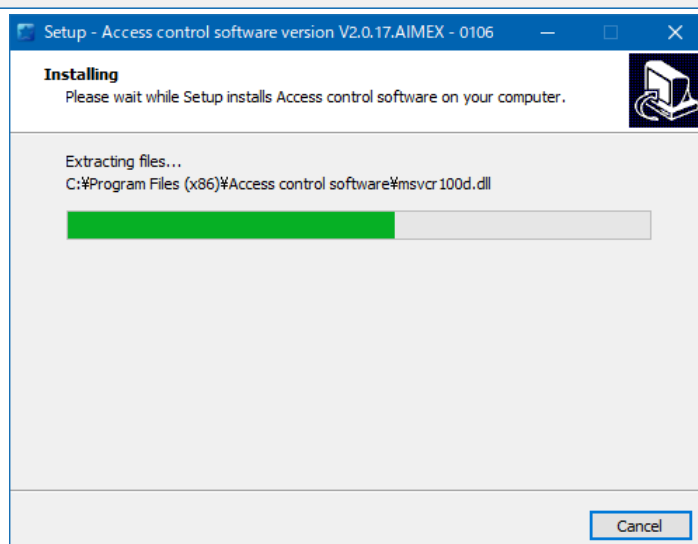
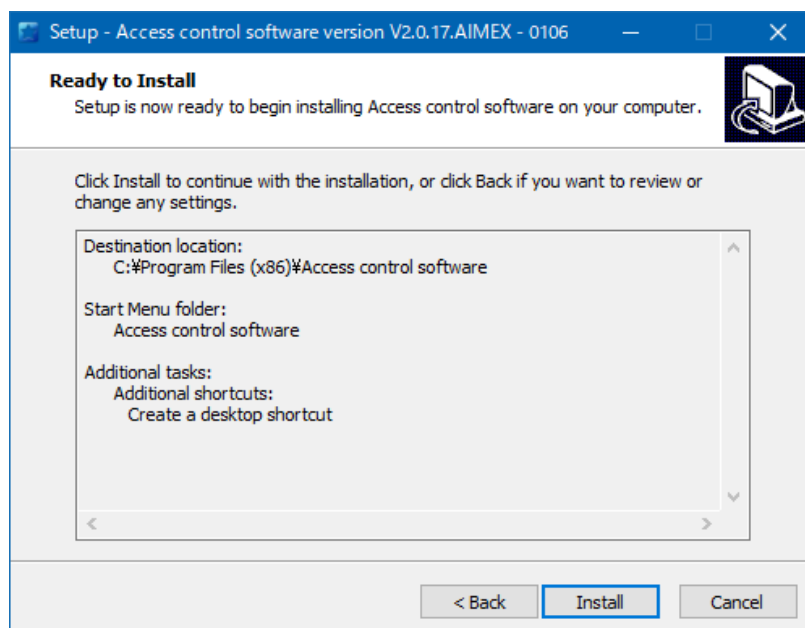
5. 「Next >」を選択してインストールを進めます。



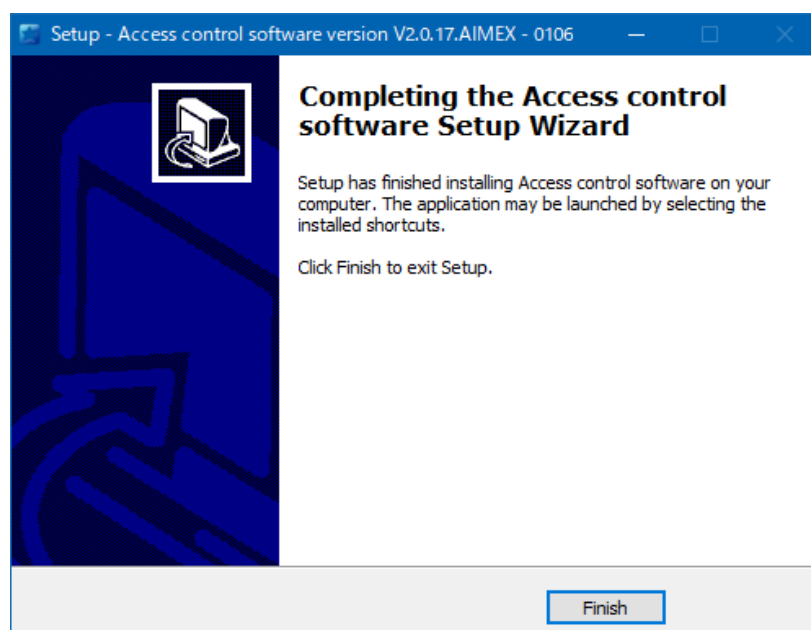
6. 「Next >」を選択してインストールを進めます。



7. 「Install」を選択してインストールを進めます。

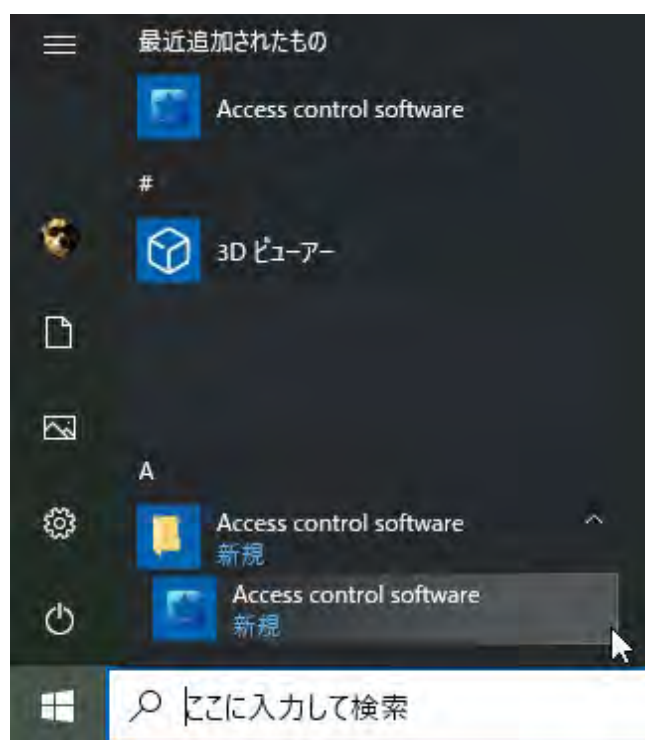


8. 「Finish」を選択して終了します。

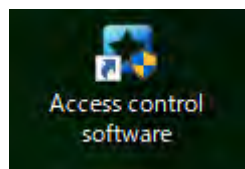


9. インストールの確認

「スタート」 ボタンをクリック



「最近追加されたもの」に「Access control software」
「Access control software」(新規) フォルダに「Access control software」(新規)
が追加されたことを確認します。



デスクトップに「Access control software」アイコンが追加されたことを確認します。

2. AM520RT ハードウェア編

2—1 表面パネル



2—2 AM520RT ケーブル



No	インターフェイス名	ピンアサイン	
1	DC 電源	DC 12V 入力	
2	ネットワーク	RJ45 イーサネット	
3	警報	D0	ノーマルクローズ (b 接点)
		GND	コモン (リレー接点)
		D1	ノーマルオープン (a 接点)
4	Wiegand／制御出力 (TTL 5V)	1	NC (未接続)
		2	D0 / 正常信号
		3	D1 / 警報信号
		4	GND (接地)

1. 付属の AC アダプタを接続します。
2. LAN ケーブルを接続します。
3. リレードライ接点で警報／正常検出で接点を閉じます。
4. Wiegand 出力は、34 (26) ビット 10 (16) 進数データフォーマットです。
判定出力は、正常検出時には、D0 ラインが Hi になり／警報検出時には、D1 ラインが Hi になります。

2-3 設置位置

1. 被写体との距離は、1 mに設定されていますので、測定可能な20 cm～1 m以内に被写体が向き合える位置に本体を設置してください。
2. AM520RT を床から1.5～1.7m 高さに調整してください。 (対象者の身長に合わせて調整)



VESA ポールスタンド AIM2010-B



VESA デスクトップスタンド AIM060-S1

3. カメラ傾き角度を下方向へ0° ～5° になるように調整してください。



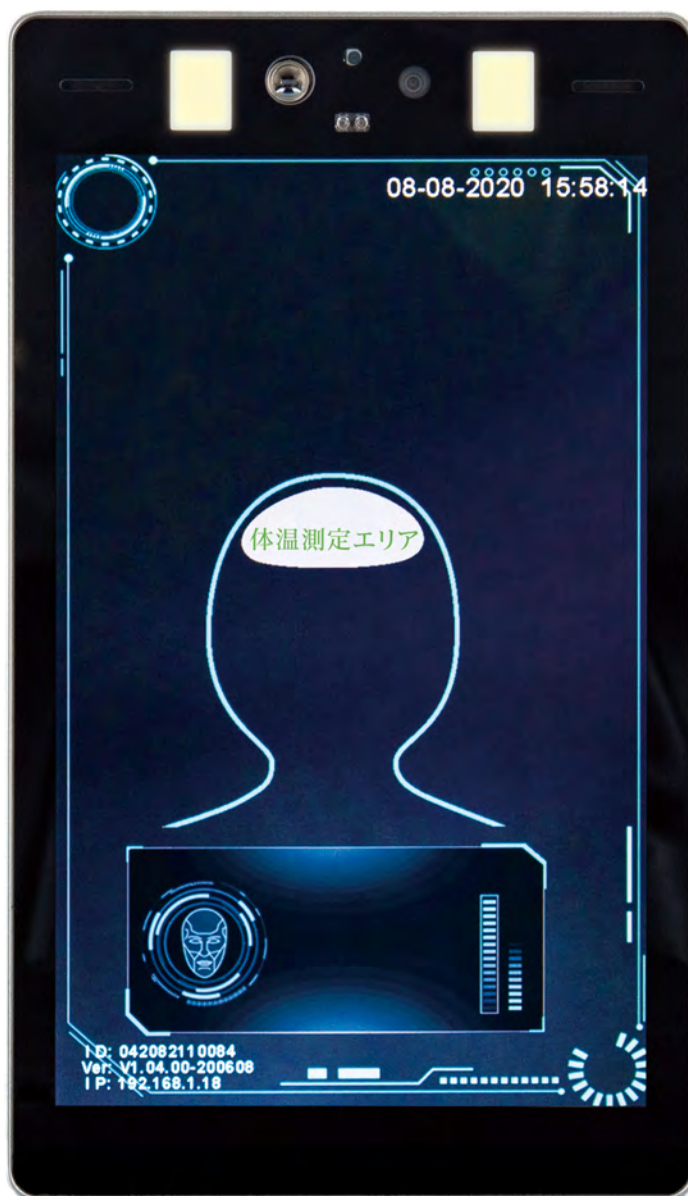
4. 設置環境に合わせて非接触型体温計で測温した値で補正を行ってください。
5. 空調の吹き出し口付近に設置しないでください。
6. 天井照明の真下に設置しないでください。
7. 屋外に設置する場合には、直接雨などが当たらないように庇の下に設置してください。

2-4 起動と終了

1. 起動

- 1) AM520RT の DC 電源コネクタに AC アダプタのプラグを挿入します。
- 2) AC アダプタを壁のコンセントへ挿入すると起動します。
- 3) セルフチェックを行いシステムが約30秒で起動します。

※起動直後に温度測定を繰り返し行い安定した値が表示することを確認してください。 不安定な状態が続く場合には、一旦電源プラグを抜いて30秒ほど放置して再度電源プラグを挿入してください。



2. 終了

終了時には、AC アダプタのプラグまたはコンセントを抜いてください。

※終了のための操作は何もありません。

※一定期間通電しませんでしたと時計機能が初期化されます。

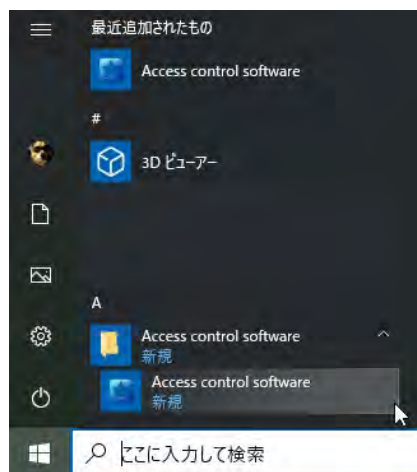
3 AM520RT 設定編

AM520RT とパソコンを LAN ケーブルで接続します。 社内ネットワーク内に AM520RT を接続したら社内ネットワークにアクセスできるパソコンから AM520RT へ接続可能となります。

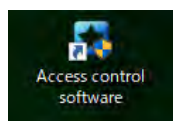
3-1 管理ソフト起動

1. 「Access control software」を実行

「スタート」→「Access control software」→「Access control software」を選択します。



または、デスクトップの「Access control software」アイコンをクリックします。



3-2 ログイン

A screenshot of a login dialog box titled 'ログイン' (Login). It has a close button (X) in the top right corner. The dialog contains two input fields: 'ユーザ名:' (Username) and 'パスワード:' (Password). Below the input fields are two buttons: 'OK' and 'パスワード変更' (Change Password).

1. user : **admin**
2. Password : **aimex0511**
3. 「OK」を選択します。

※パスワードを変更する際には、「パスワード変更」を選択して、現状パスワードと新パスワードの入力を行います。

4. パスワードの変更

パスワード変更

旧パスワード: _____

新パスワード: _____

再パスワード: _____

OK

- 1) 旧パスワードを入力します。
 - 2) 新パスワードを入力します。
 - 3) 再パスワードを入力します。
- ※新パスワードと再パスワードの一致確認を行います。
 ※旧パスワードの一致確認を行います。

新しいパスワードが一致しません!

OK

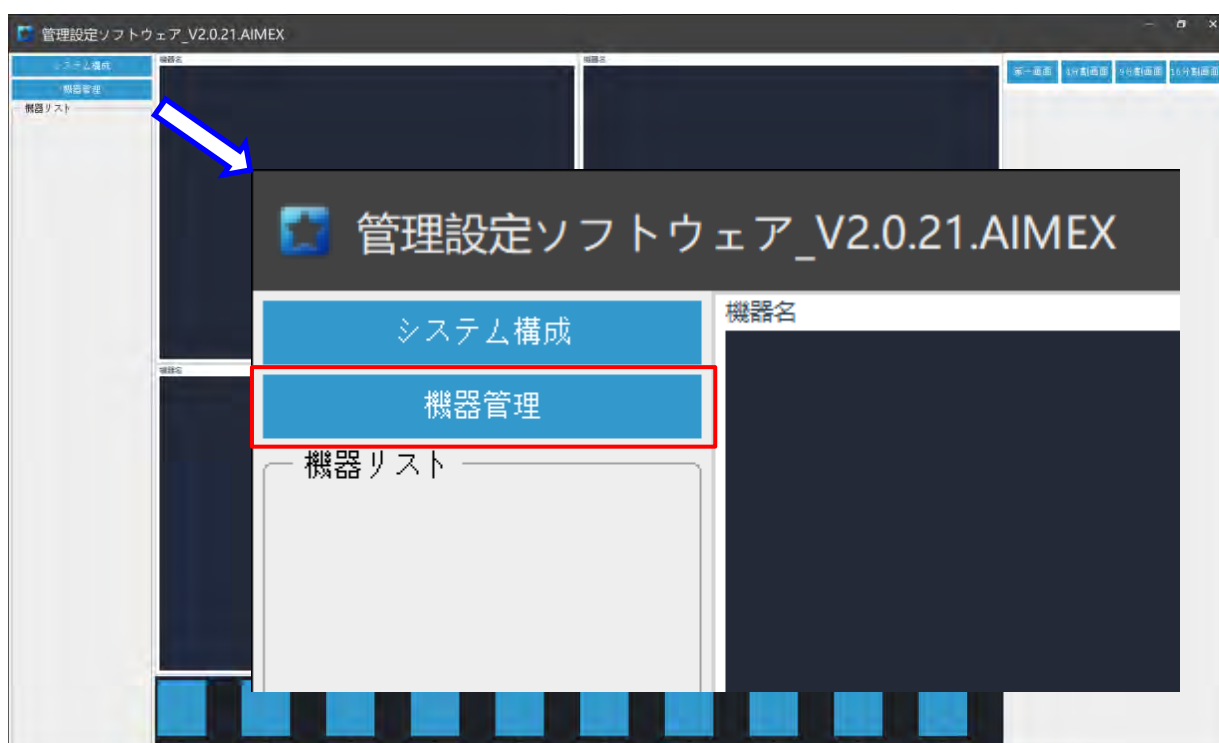
旧パスワードが間違っています!

OK

- 4) 「OK」を選択します。
- ※キャンセル時には右上の「×」をクリック

3-3 機器リスト登録

1. 「機器管理」を選択します。



2. 「追加」を選択します。



3. 「LAN 検索」を選択します。



検索方法は、2通りあります。

- 1) 「LAN 検索」・・・同一セグメント内の AM520RT を全て検出
- 2) 「IP 指定検索」・・・指定した IP アドレス間の AM520RT を全て検出



4. 機器にチェックを付けて「選択内容を追加」を選択します。

機器検索追加

☐ 全て選択

選択	ID	IPアドレス	サブネットマスク	ゲートウェイ
☒	213006224099	192.168.1.18	255.255.255.0	192.168.1.254

选择网卡:

Fortinet Virtual Ethernet ▾

LAN検索

IP指定検索

選択内容を追加

5. 「修正」を選択します。

機器管理

☐ 全て選択

選択	識別ID	ID	名前	IPアドレス	時間追加	操作
☐	000003	213006224099	192.168.1.18	192.168.1.18	2021-01-08 18:30:06	修正

追加

選択内容を削除

6. 「機器名」欄に分かり易い名前（例：AM520RT）に変更して「確認」を選択します。

機器名変更

機器名:

192.168.1.18

確認

7. 「×」を選択します。

機器管理

☐ 全て選択

選択	識別ID	ID	名前	IPアドレス	時間追加	操作
☐	000003	213006224099	AM520RT	192.168.1.18	2021-01-08 18:30:06	修正

追加

選択内容を削除

3-4 AM520RT モニタ起動

1. 「接続」を選択します。



※接続順にモニタ 1 ～ 16 に割り当てられます。

「第一画面」・・・ 最初に接続した機器のモニタ画面のみ表示

「4分割画面」・・・ 最初から 4 台目までの接続した機器のモニタ画面表示

「9分割画面」・・・ 最初から 9 台目までの接続した機器のモニタ画面表示

「16分割画面」・・・ 全ての接続した機器のモニタ画面表示

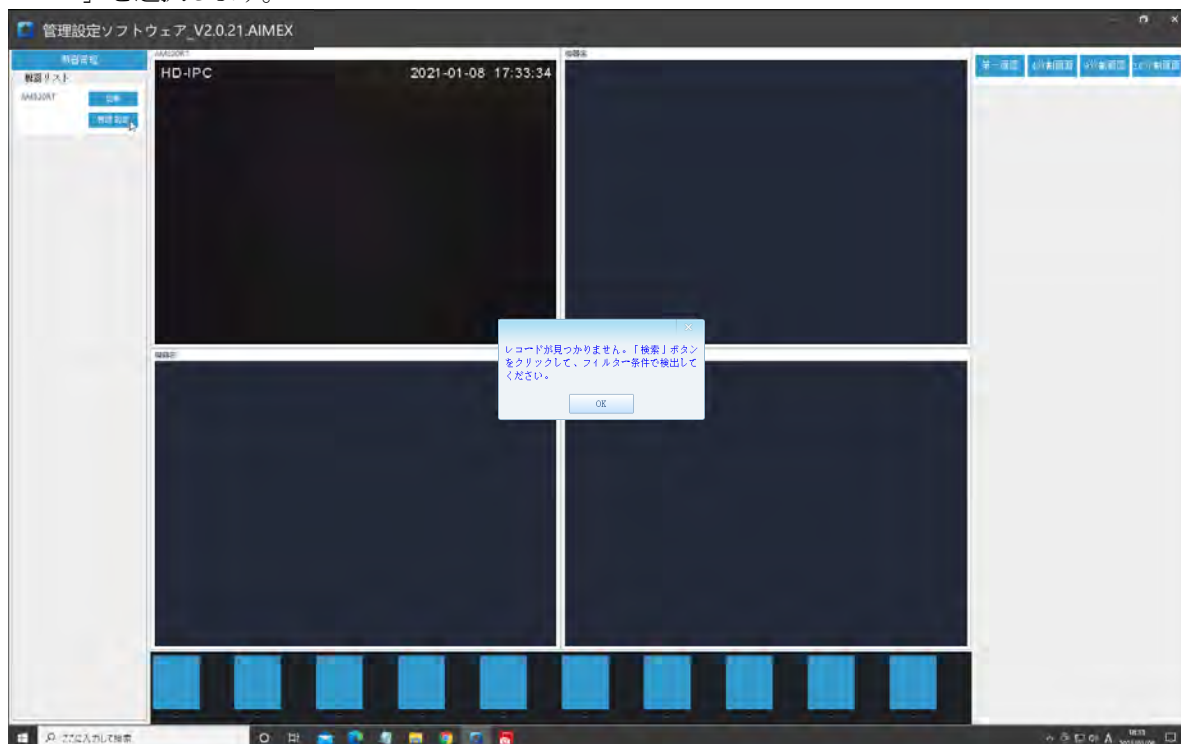
3-5 AM520RT 管理設定

1. 「管理設定」を選択します。

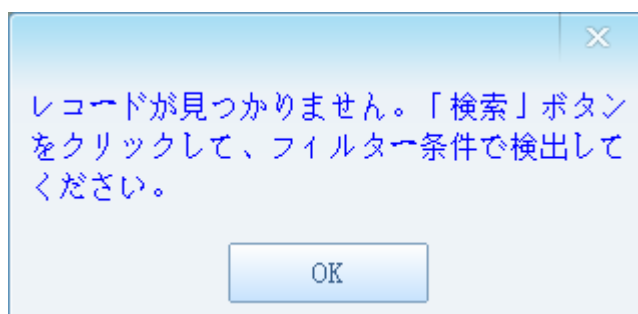


※モニタ起動状態で管理設定を実行しないでください。

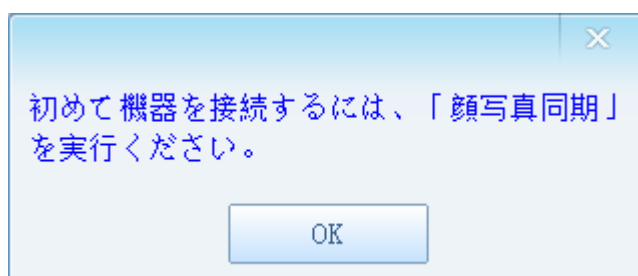
2. 「OK」を選択します。



※登録者データが存在しないときに表示されます。



3. 「OK」を選択します。

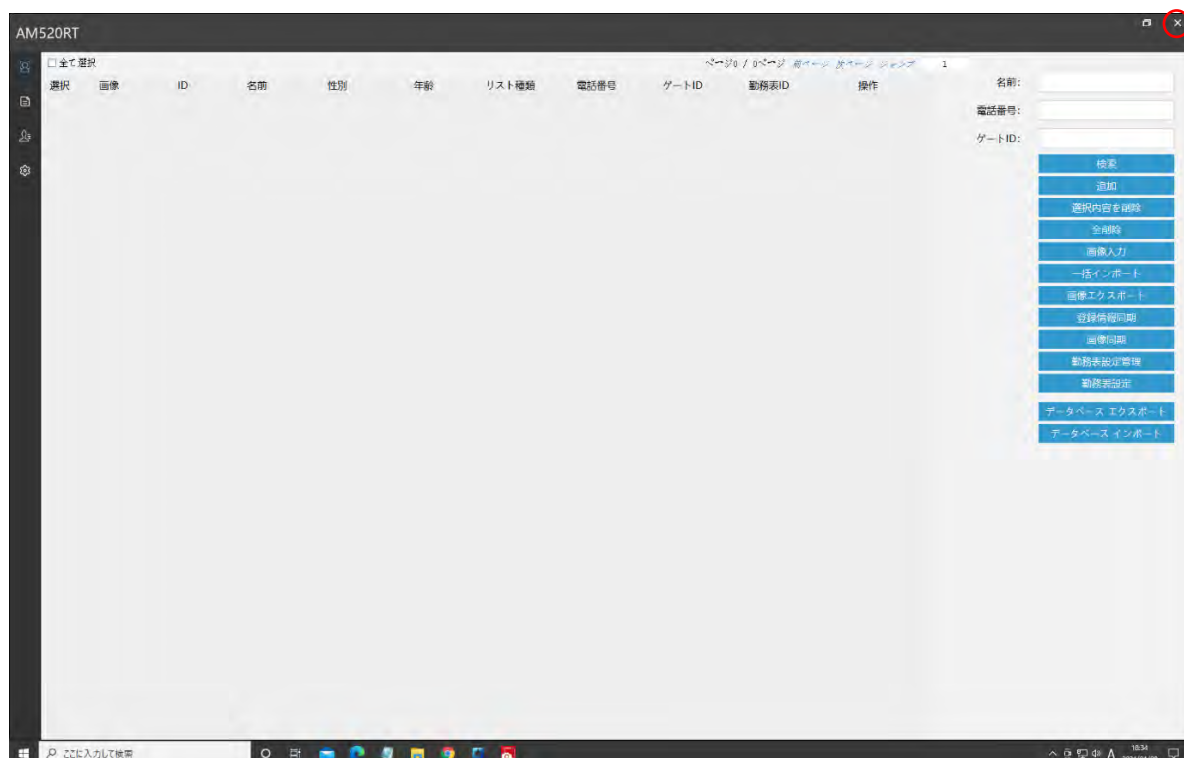


4. 管理設定のメニューへ切り替え

- 1) 登録者の登録 (顔の管理)
- 2) 登録者履歴のエクスポート (ログ確認)
- 3) 訪問者履歴のエクスポート (訪問者ログ)
- 4) 各種設定 (パラメータ設定)



5. 管理設定の終了
「×」を選択します。

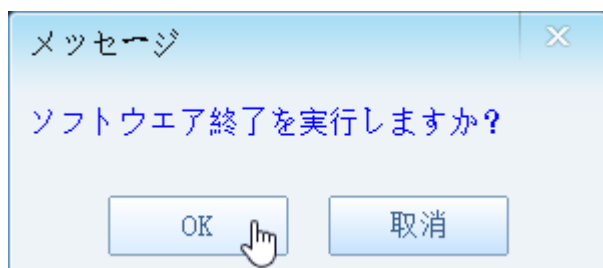


3-6 管理ソフト終了

1. 「×」を選択します。

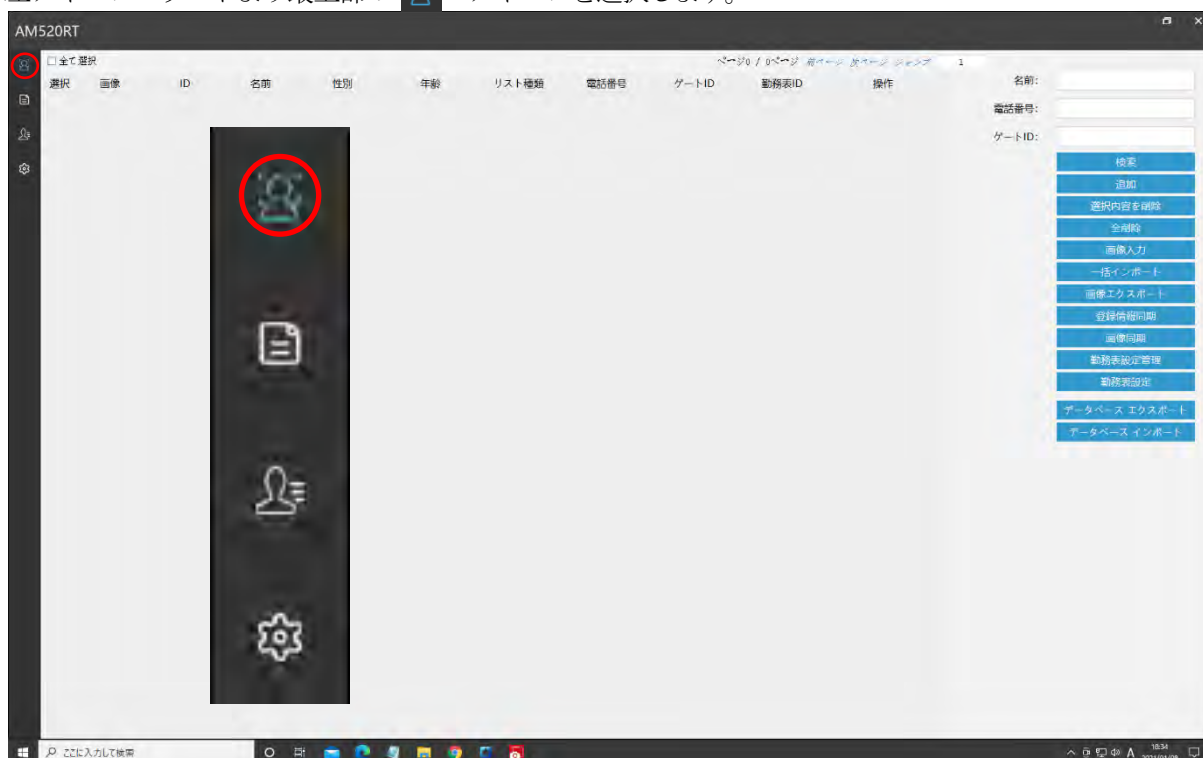


2. 「OK」を選択します。



4 登録者の設定画面

左アイコン リストより最上部の  アイコンを選択します。



登録者情報を AM520RT 本体へ登録する方法は、3 種類あります。

- 1) 「追加」：AM520RT のカメラを使用して顔写真を撮影して登録
- 2) 「画像入力」：電子ファイルの顔写真を使用して登録
- 3) 「一括インポート」：ファイル名を登録情報にした顔写真データで登録

他の AM5620RT で登録したデータを利用する場合には、「データベース エクスポート」と「データベース インポート」で行います。

4-1. 登録者（AM520RT カメラ使用）

1. 「追加」ボタンを選択します。



2. 「画像撮影」 ボタンを選択します。



登録者情報入力

注意：
機器に顔を向けてクリックして画像
を取得します。機器は、カメラか
ら離れた後、3秒間再認識しません
。

画像撮影

入力確定

AM520RT のカメラ前に立った状態で撮影を行います。(シャッター)

3. 「確定」 ボタンを選択します。

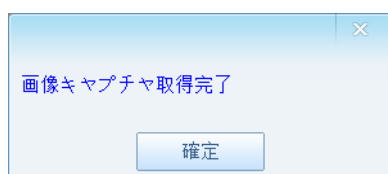


登録者情報入力

画像キャプチャ取得完了

確定

入力確定



画像キャプチャ取得完了

確定

※顔写真は、何度でも撮影できます。

4. ID 入力

登録者情報入力

注意:
機器に顔を向けてクリックして画像
を取得します。機器は、カメラか
ら離れた後、3秒間再認識しません
。

画像撮影

ID入力: _____

名前入力: _____

性別選択: 男性 ▼

年齢入力: _____

リスト選択: 許可リスト ▼

連絡先入力: _____

ゲートID入力: _____

入力確定

5. 名前入力

6. 性別選択

性別選択: 男性 ▼

男性

女性

7. 年齢入力

8. リスト選択

リスト選択: 許可リスト ▼

許可リスト

拒否リスト

許可リスト: 入場を許可

拒否リスト: 入場を禁止・・・訪問者履歴に表示されます

9. 連絡先入力

10. ゲートID入力

Wiegand 出力用データを8桁以内で入力します。 データは、初期値10進数で、ブラウザ設定にて16進数(0～F)に変更可能です。

11. 「入力確定」ボタンを選択します。

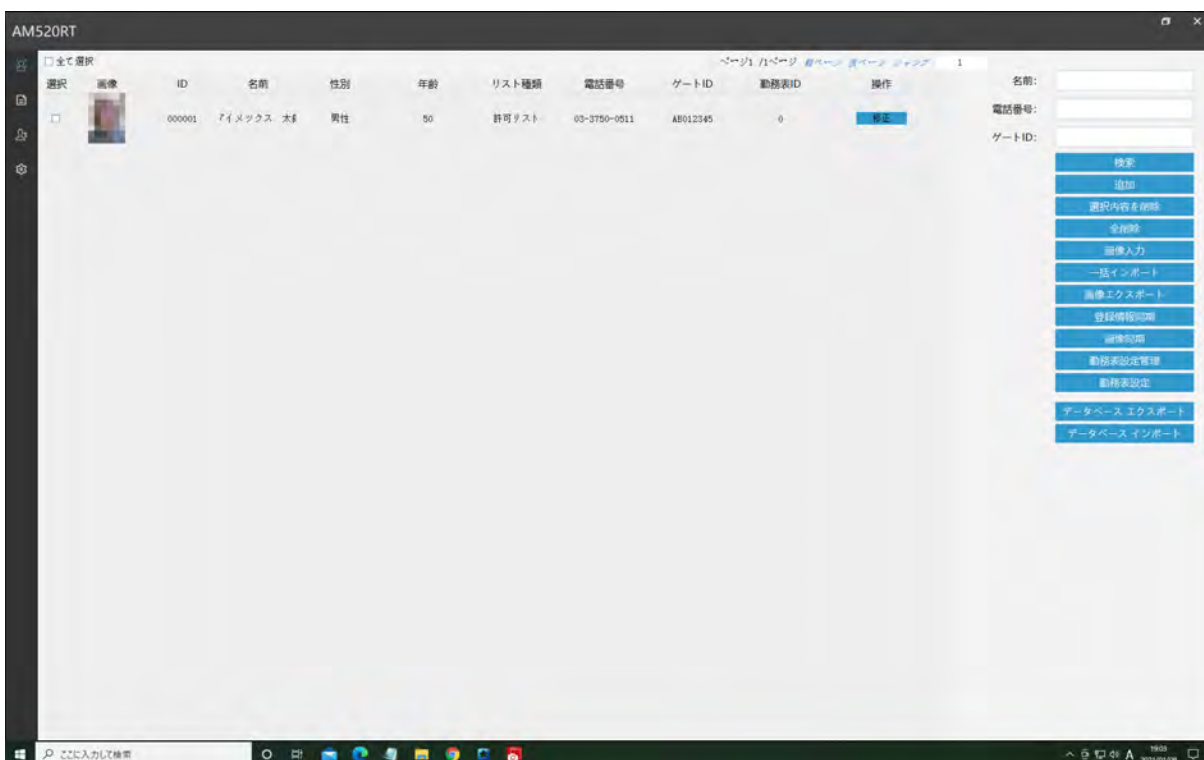
入力確定

12. 「確定」ボタンを選択します。

登録者の追加入力を完了!

確定

1 3. 登録完了



4-2. 登録者（写真データ使用）

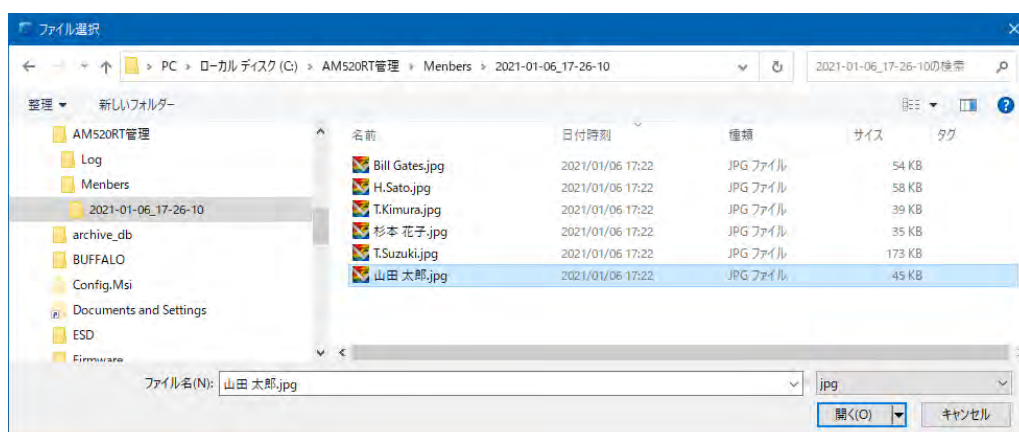
1. 「画像入力」 ボタンを選択します。



2. 「画像選択」 ボタンを選択します。



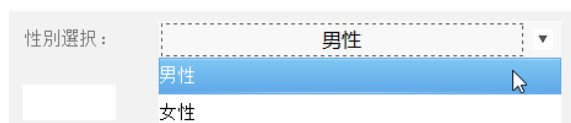
3. 顔写真データ (jpg) を選択します。



4. 「確定」 ボタンを選択します。

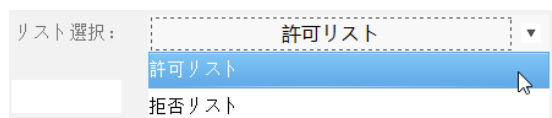


5. ID 入力
6. 名前入力
7. 性別選択



A dropdown menu for gender selection. The label '性別選択:' is on the left. The dropdown box shows '男性' (Male) as the selected option. Below the dropdown, the options '男性' and '女性' (Female) are listed.

8. 年齢入力
9. リスト選択



A dropdown menu for list selection. The label 'リスト 選択:' is on the left. The dropdown box shows '許可リスト' (Allow List) as the selected option. Below the dropdown, the options '許可リスト' and '拒否リスト' (Deny List) are listed.

許可リスト：入場を許可

拒否リスト：入場を禁止・・・訪問者履歴に表示されます

10. 連絡先入力

11. ゲートID 入力

Wiegand 出力用データを8桁以内で入力します。 データは、初期値10進数で、ブラウザ設定にて16進数(0～F)に変更可能です。

12. 「入力確定」ボタンを選択します。



13. 「確定」ボタンを選択します。



14. 登録完了

4-3. 登録者（一括登録）

1. 「一括インポート」 ボタンを選択します。



2. 「フォルダ選択」 ボタンを選択します。

一括登録者入力

一括インポート時には、画像名の規則を参照ください。(区切り: 「_」 アンダースコア)

1.*名前.jpg、例: アイメックス.jpg

2.*ID_名前.jpg、例: 0001_アイメックス.jpg

3.*ID_名前_性別.jpg、例: 0001_アイメックス_男性.jpg

4.*ID_名前_性別_年齢.jpg、例: 0001_アイメックス_男性_34.jpg

5.*ID_名前_性別_年齢_電話番号.jpg、例: 0001_アイメックス_男性_34_080xxxxxxxxx.jpg

6.*ID_名前_性別_年齢_電話番号_身分証.jpg、例: 0001_アイメックス_男性_34_080xxxxxxxxx_身分証.jpg

7.*ID_名前_性別_年齢_電話番号_ゲートID.jpg、例: 0001_アイメックス_男性_34_080xxxxxxxxx_ゲートID.jpg

顔画像の保存元フォルダを選択します。

0%

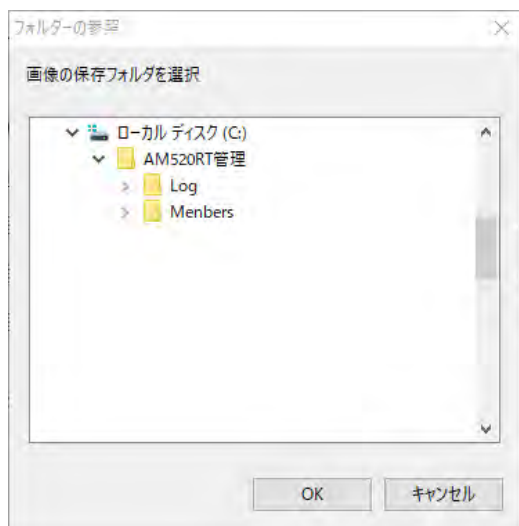
0/0

インポート 開始

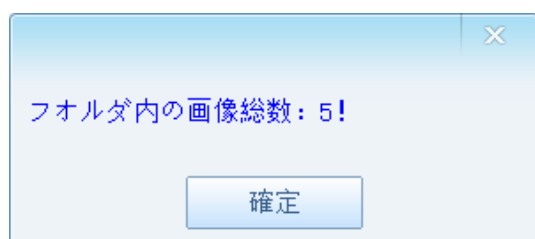
フォルダ選択

- 1) ファイル名が登録情報となります。
- 2) 拡張子は 「JPG」 となります。
- 3) 項目の区切りは「_」（アンダーバー）」を使用します。
- 4) 記号は入力できません。 ・ ・ 「.」 ドットなど使用不可
- 5) 画像データは 500KB 以下で 100dpi 以上 800dpi 以下の品質が必要です。

3. 画像データ保存先フォルダを指定して「OK」ボタンを選択します。



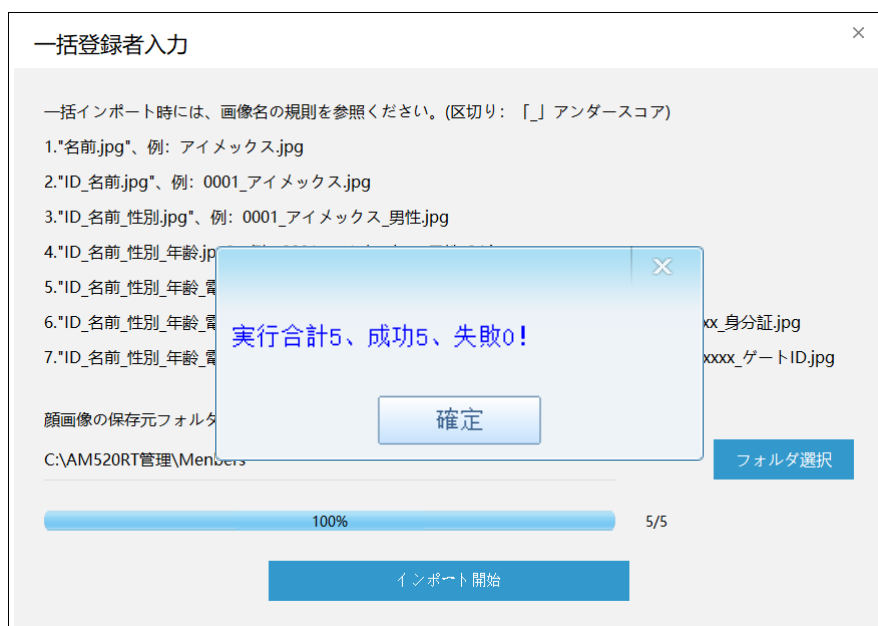
4. 「確定」ボタンを選択します。・・・ 認識した画像データファイル数を表示



5. 「インポート開始」ボタンを選択します。

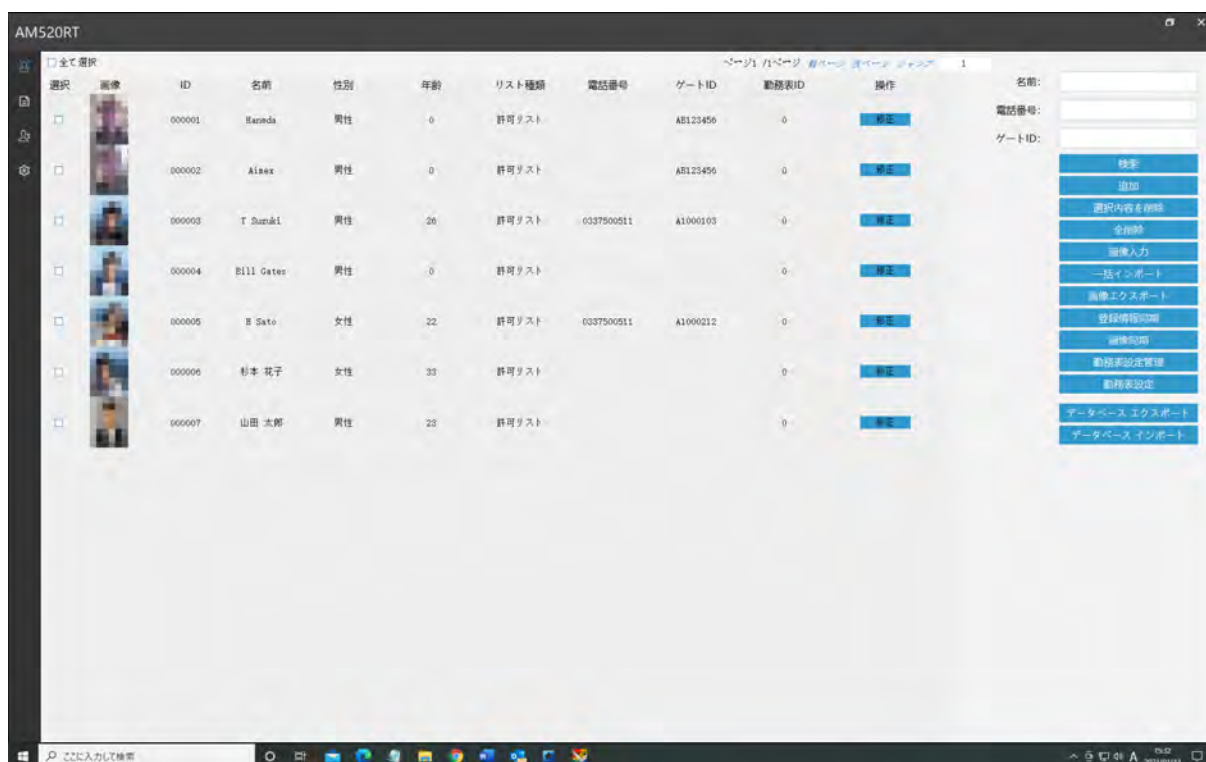


5. 「確定」ボタンを選択します。



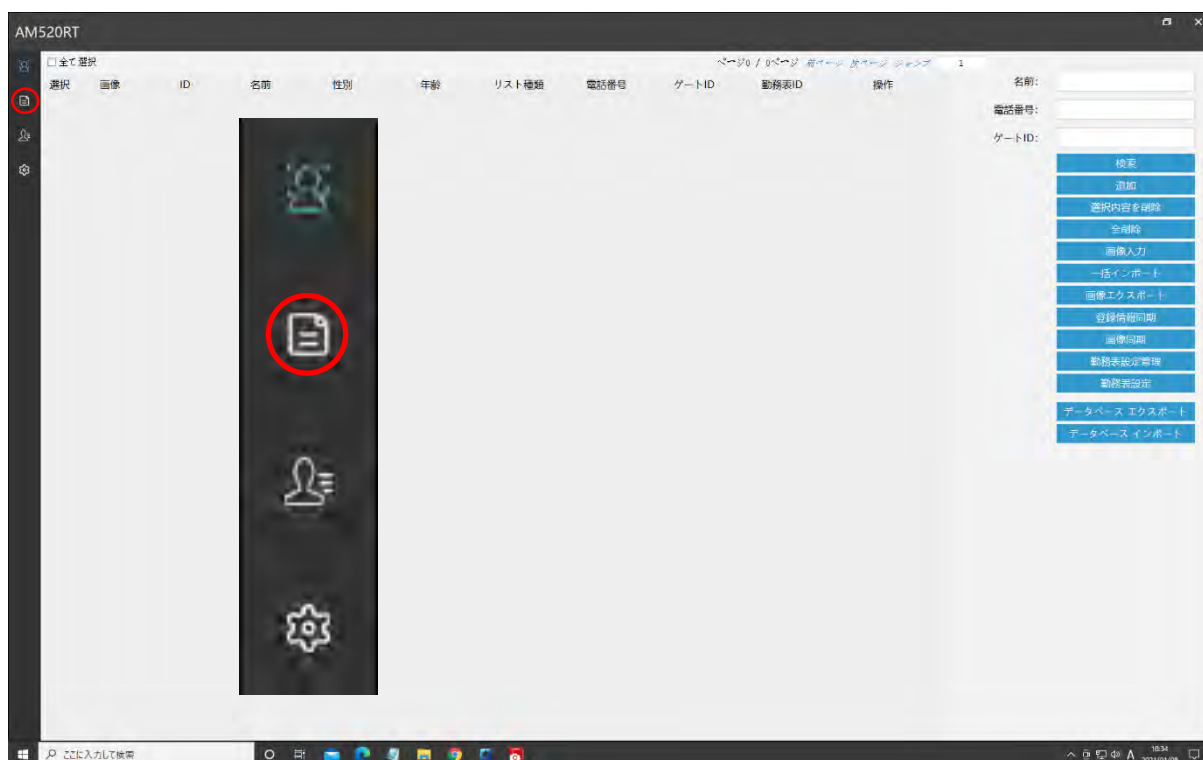
インポートできたファイル数と失敗したファイル数を表示します。
※顔認識できない画像データは、登録失敗としてカウントします。

6. 登録完了

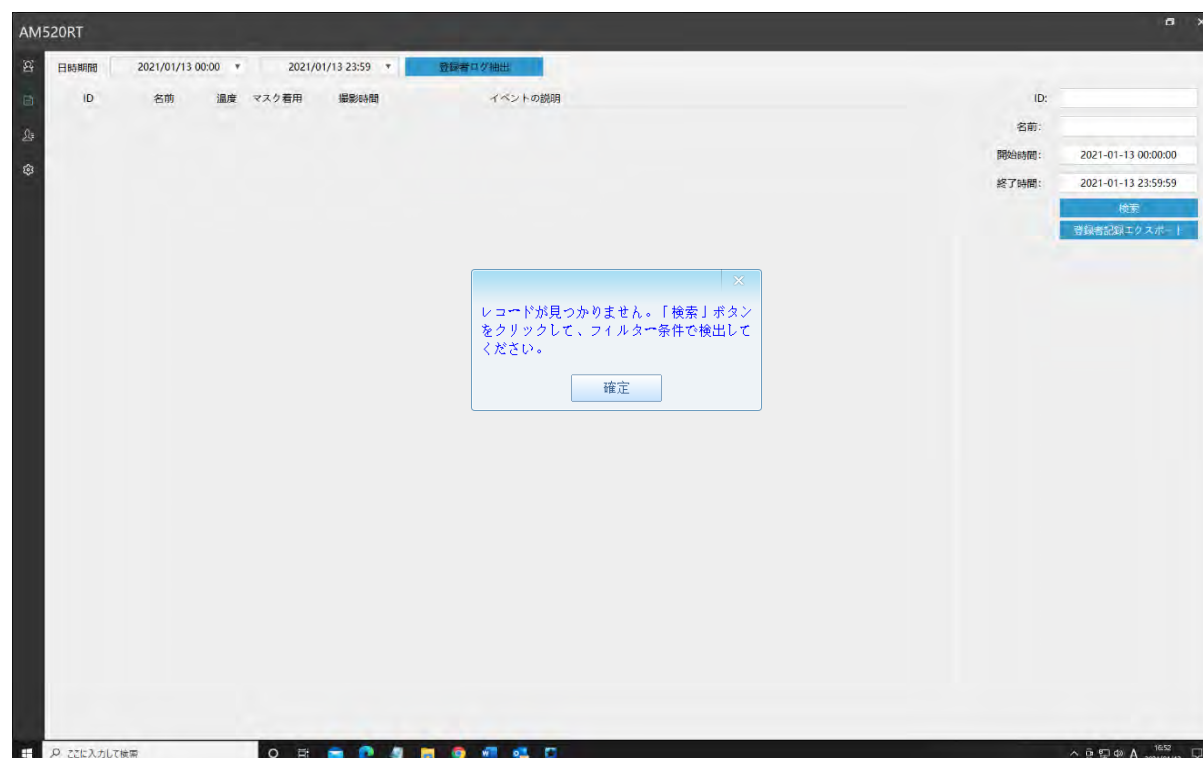


5 登録者履歴のエクスポート画面

1. 「ログ確認（登録者履歴）」を選択します。



2. 「確定」 ボタンを選択します。



※登録者履歴が空欄の時に表示されます。

3. 開始日時指定して「確認」ボタンを選択します。

日時期間 2021/01/13 00:00 2021/01/13 23:59 登録者ログ抽出

ID	名前	温度	マスク着用	撮影時間	イベントの説明

選択時間

年 月 日 時 分 秒

2021 01 13 00 00 00

確認

および右端の「開始時間」も同じ値にしてください。

ID:

名前:

開始時間: 2021-01-13 00:00:00

終了時間: 2021-01-13 23:59:59

検索

登録者記録エクスポート

3. 終了日時指定して「確認」ボタンを選択します。

日時期間 2021/01/13 00:00 2021/01/13 23:59 登録者ログ抽出

ID	名前	温度	マスク着用	撮影時間	イベントの説明

選択時間

年 月 日 時 分 秒

2021 01 13 23 59 59

確認

および右端の「終了時間」も同じ値にしてください。

ID:

名前:

開始時間: 2021-01-13 00:00:00

終了時間: 2021-01-13 23:59:59

検索

登録者記録エクスポート

4. 「登録者ログ抽出」 ボタンを選択します。

登録者ログ抽出

The screenshot shows the AMS20RT application window. At the top, there are date range selectors for '2021/01/13 00:00' and '2021/01/13 23:59', and a blue button labeled '登録者ログ抽出'. Below this is a table with the following columns: ID, 名前 (Name), 温度 (Temperature), マスク着用 (Mask Usage), 撮影時間 (Shooting Time), and イベントの説明 (Event Description). The table contains 8 rows of data. On the right side, there are input fields for 'ID:', '名前:', '開始時間:' (2021-01-13 00:00:00), and '終了時間:' (2021-01-13 23:59:59), along with buttons for '検索' (Search) and '登録者記録エクスポート' (Export Log). At the bottom of the table area, there is a progress bar showing 91% completion (91/100).

ID	名前	温度	マスク着用	撮影時間	イベントの説明
AIMEX1011	Haneda	36.4	yes	2021-01-13 17:02:06	Recognized and Passed
AIMEX1011	Haneda	36.3	yes	2021-01-13 17:02:13	Recognized and Passed
AIMEX1011	Haneda	36.3	no	2021-01-13 17:02:22	Recognized and Passed
AIMEX1011	Haneda	36.6	no	2021-01-13 17:02:29	Recognized and Passed
AIMEX1001	Yanada	36.5	yes	2021-01-13 17:09:55	Recognized and Passed
AIMEX1001	Yanada	36.4	yes	2021-01-13 17:10:01	Recognized and Passed
AIMEX1001	Yanada	36.6	no	2021-01-13 17:10:08	Recognized and Passed

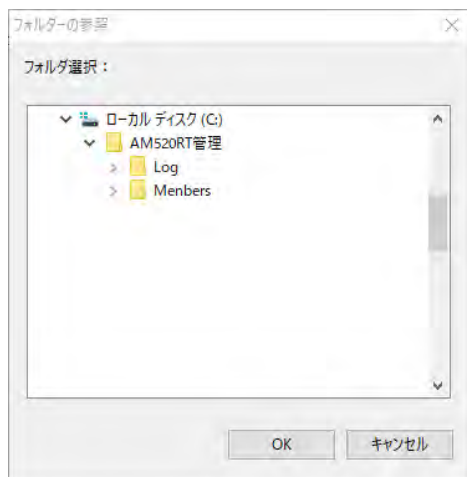
5. 「登録者記録エクスポート」 ボタンを選択します。

登録者記録エクスポート

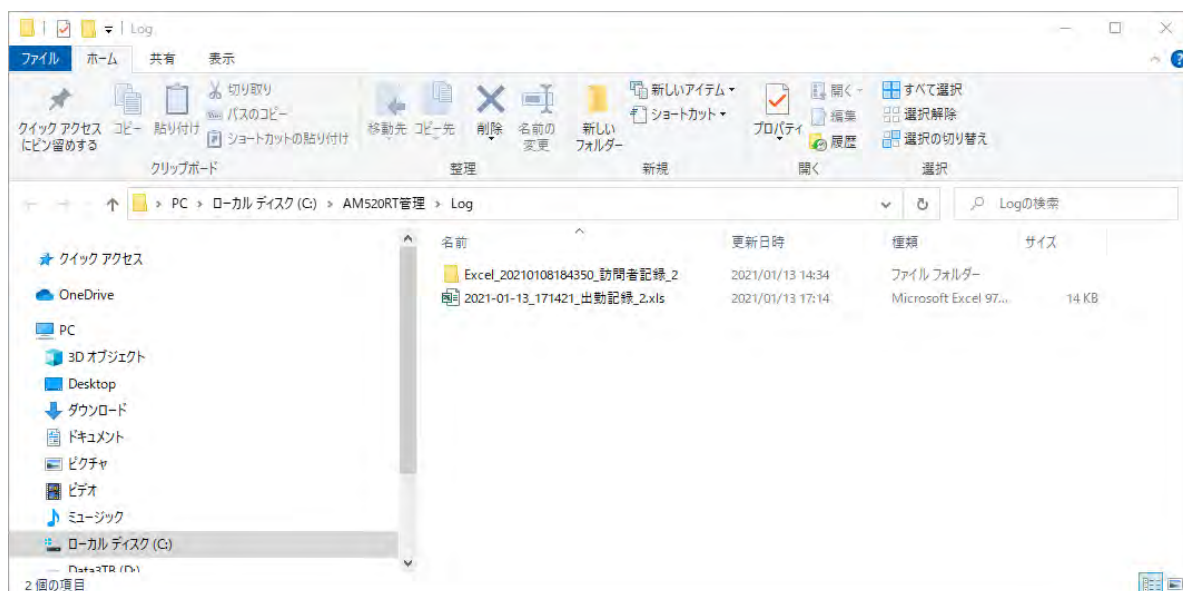
6. 保存条件を指定して「確定」ボタンを選択します。

The screenshot shows a dialog box titled '条件更新' (Update Conditions). It contains several input fields for specifying conditions. The '出勤条件名' (Attendance Condition Name) and '説明' (Description) fields are both set to 'none'. The '出勤範囲' (Attendance Range) is set to '06:00:00 - 06:00:00'. There are three sections for '期間' (Period): '期間1' (Period 1) with '作業時間' (Working Time) '08:30:00 - 17:30:00' and '休憩時間' (Rest Time) '00:00:00 - 00:00:00'; '期間2' (Period 2) with '作業時間' '00:00:00 - 00:00:00' and '休憩時間' '00:00:00 - 00:00:00'; and '期間3' (Period 3) with '作業時間' '00:00:00 - 00:00:00' and '休憩時間' '00:00:00 - 00:00:00'. The '残業開始時間' (Overtime Start Time) is set to '18:00:00 - 03:30:00'. At the bottom, there is a blue button labeled '確定' (Confirm).

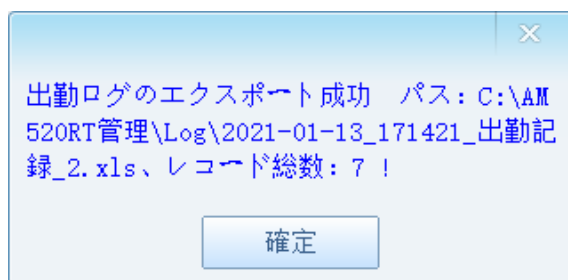
7. 保存先フォルダを指定します。



8. Excel ファイルの確認



9. 「確定」ボタンを選択します。



エクスポート結果表示

The screenshot shows an Excel spreadsheet with a table containing headers for attendance data. The headers are as follows:

DateInfo	ID	name	start	status	start time	fc	stop time	fo	stop status	work minute	start time	fc	stop time	fo	stop status	work minute	start time	fc	stop time	fo	stop status	work minute	over time	mi	earliest time	latest time
2021-01-13	0	Saito	late		2021-01-13 00:00:00	--				00:00:13	--					00:00:00	--						00:00:00	00:00:00	2021-01-13	2021-01-13 17:10:08

The screenshot shows an Excel spreadsheet with a table containing attendance data for January 13, 2021. The headers are as follows:

ID	NAME	description	date	time	temperature	wear a mask
AIMEX1011	Haneda	Recognized	2021-01-13	17:02:05	36.4	yes
AIMEX1011	Haneda	Recognized	2021-01-13	17:02:13	36.3	yes
AIMEX1011	Haneda	Recognized	2021-01-13	17:02:22	36.3	no
AIMEX1011	Haneda	Recognized	2021-01-13	17:02:29	35.9	no
AIMEX1001	Yamada	Recognized	2021-01-13	17:09:55	36.5	yes
AIMEX1001	Yamada	Recognized	2021-01-13	17:10:01	36.4	yes
AIMEX1001	Yamada	Recognized	2021-01-13	17:10:08	36.6	no

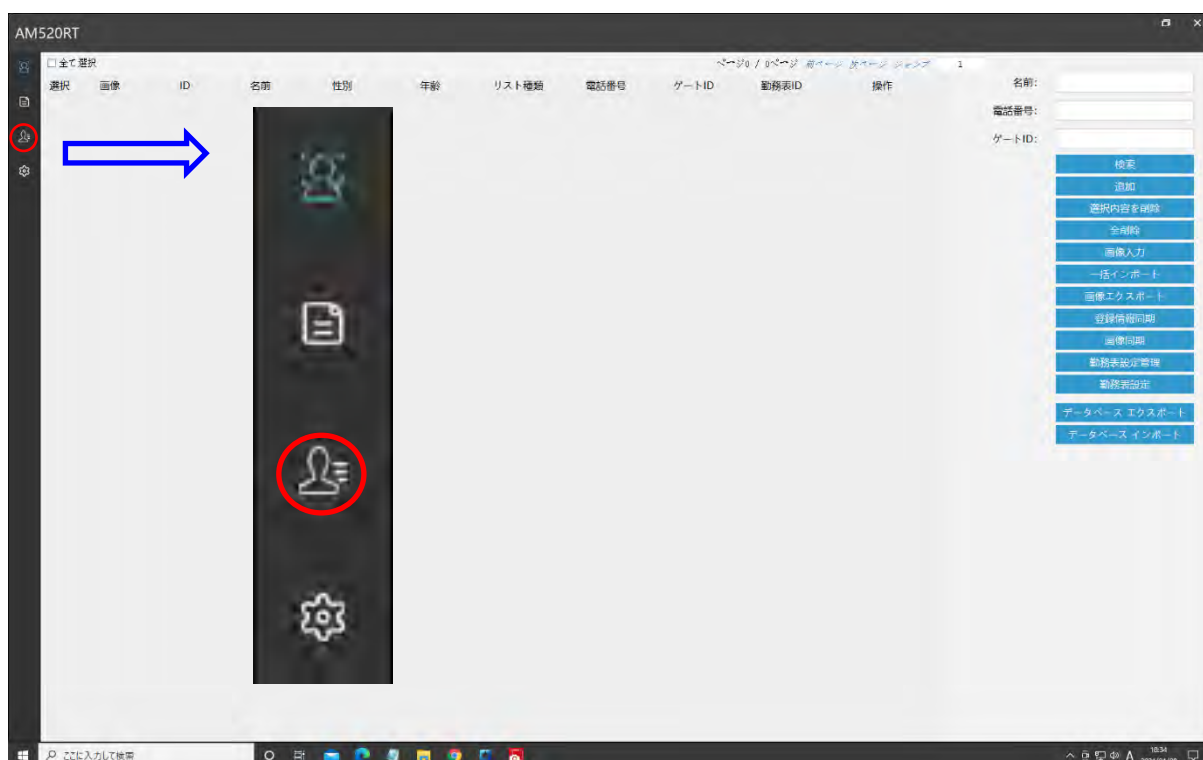
10. 登録者ログ抽出データ内を検索

ID:	
名前:	
開始時間:	2021-01-13 00:00:00
終了時間:	2021-01-13 23:59:59
検索	
登録者記録エクスポート	

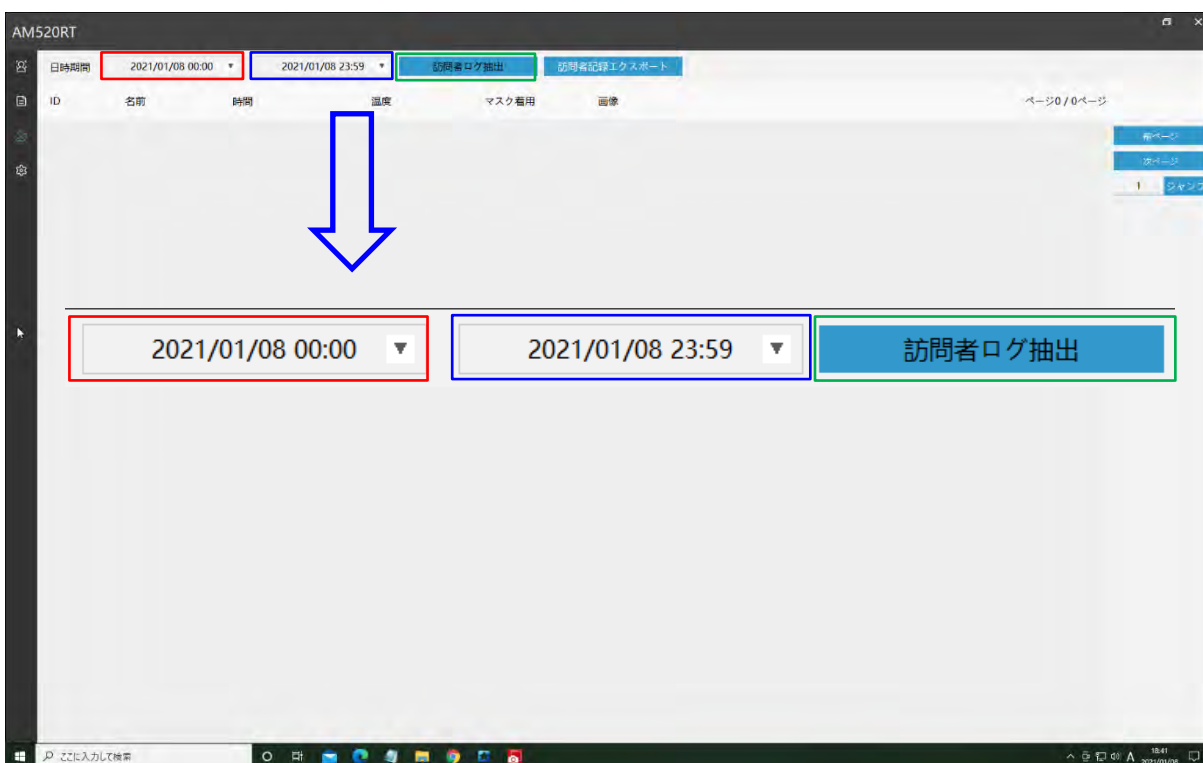
- 1) ID : 登録者IDを入力して検索
- 2) 名前 : 登録者名前を入力して検索
- 3) 開始時間 : 開始日時を入力して検索
- 4) 終了時間 : 終了日時を入力して検索
※記入されて項目の **AND** で検索を行います。
※ブランクは、全てを対象となります。
- 5) 「検索」 ボタンを選択します。
該当結果を表示します。

6 訪問者履歴のエクスポート画面

1. 「訪問者ログ（訪問者履歴）」を選択します。



2. ログ読み出し開始日時（四角赤色枠）を選択します。



3. 開始日時をリストより選択して「確定」を選択します。

選択時間

年 月 日 時 分 秒

2021 01 08 00 00 00

確定

4. ログ読み出し終了日時（四角青色枠）を選択します。

5. 終了日時をリストより選択して「確定」を選択します。

選択時間

年 月 日 時 分 秒

2021 01 08 23 59 59

確定

6. 「訪問者ログ抽出」（四角緑色枠）を選択します。

7. 「訪問者記録エクスポート」を選択します。

日時範囲 2021/01/13 00:00 2021/01/13 23:59 訪問者ログ抽出 訪問者記録エクスポート

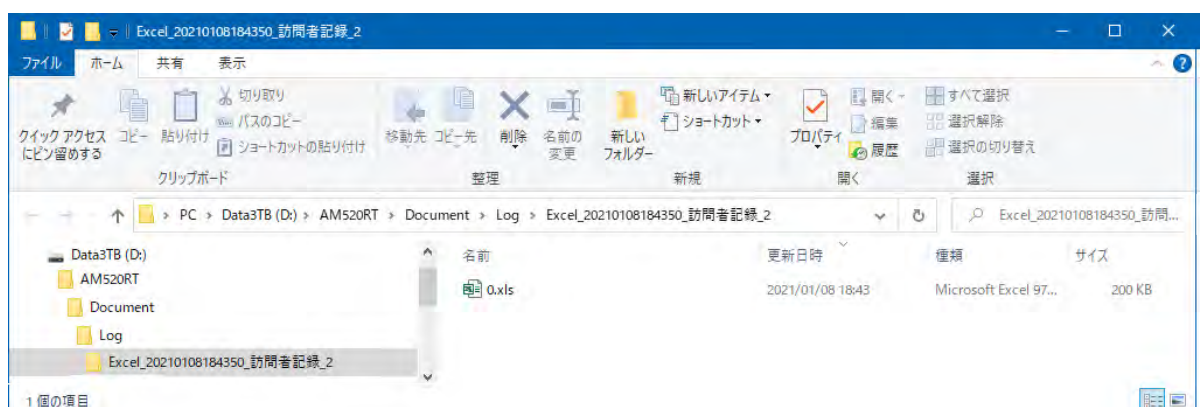
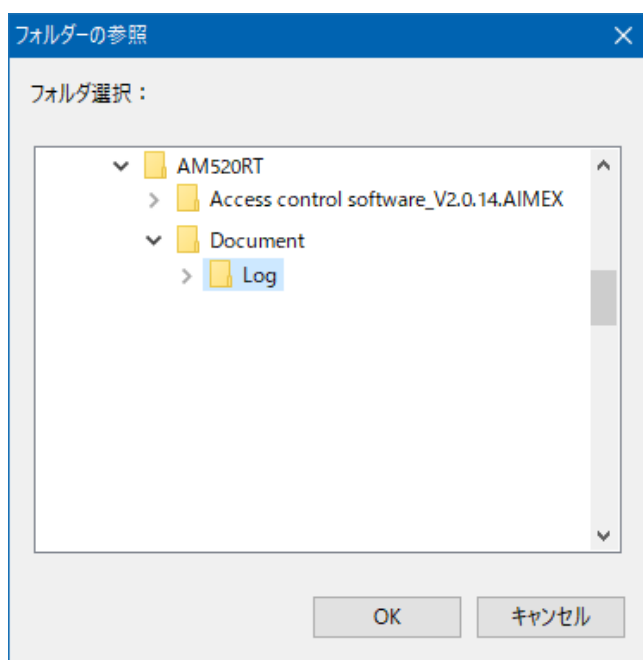
ページ1/1ページ

ID	名前	時間	温度	マスク着用	画像
	Saito	2021-01-13 17:16:36	36.3℃	いいえ	登録実施
	Saito	2021-01-13 17:16:27	36.4℃	はい	登録実施
	Saito	2021-01-13 17:16:22	36.4℃	はい	登録実施
	visitor	2021-01-13 17:03:38	36.4℃	はい	登録実施
	visitor	2021-01-13 17:03:23	36.2℃	いいえ	登録実施
	visitor	2021-01-13 17:03:14	35.9℃	はい	登録実施

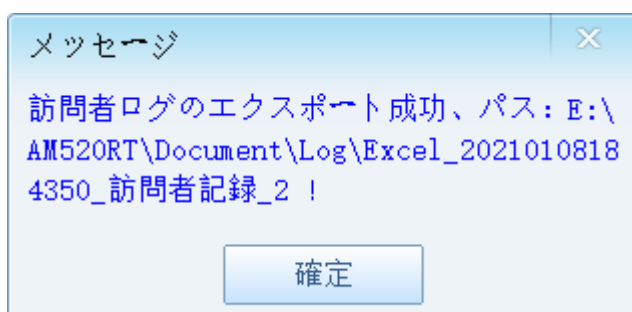
登録実施

※「登録実施」ボタンを選択すると登録者に保存できます。

8. 保存先フォルダを指定して「OK」を選択します。



9. 「確定」を選択します。



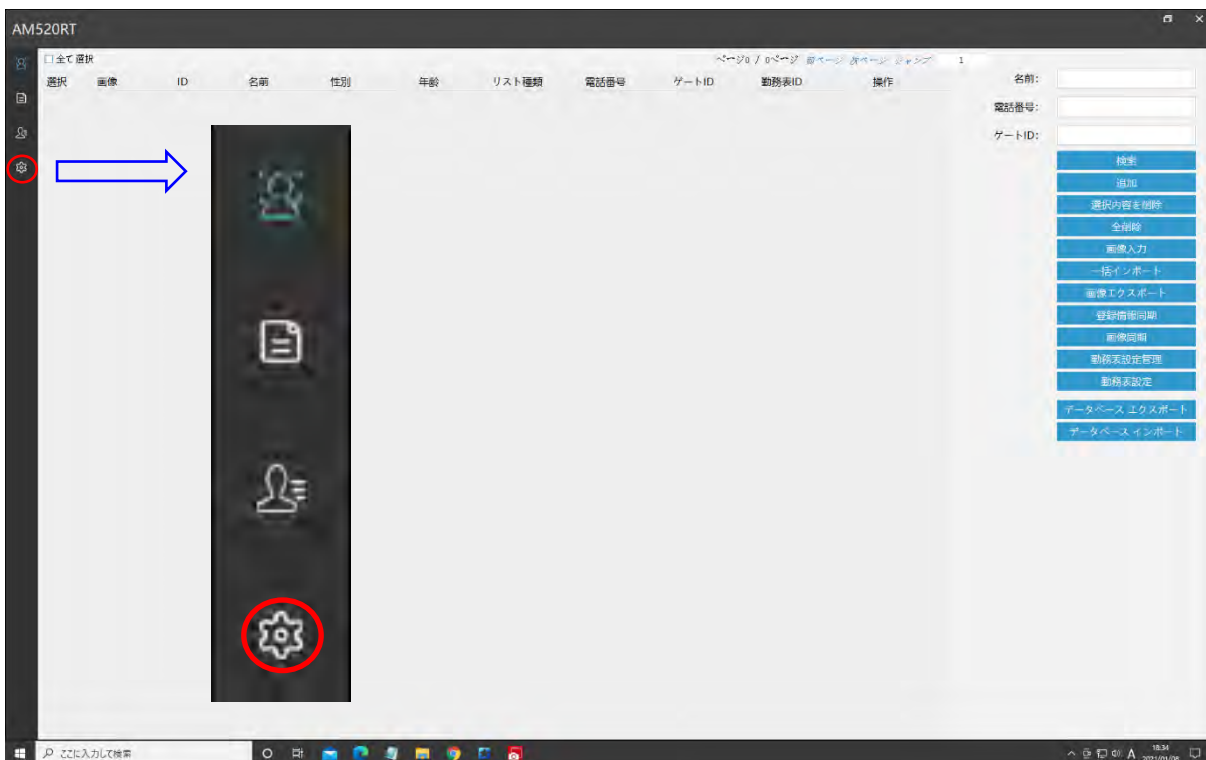
10. Excel ファイルの内容

ID	name	date	time	temperature	wear a mask	image
2	visitor	2021-01-13	17:03:12	36.1	yes	
3	visitor	2021-01-13	17:03:14	35.9	yes	
4	visitor	2021-01-13	17:03:23	36.2	no	
5	visitor	2021-01-13	17:03:38	36.4	yes	
6	Saito	2021-01-13	17:16:22	36.4	yes	
7	Saito	2021-01-13	17:16:27	36.4	yes	
8	Saito	2021-01-13	17:16:36	36.3	no	

※name 欄に名前を表示している人は、「拒否リスト」登録者を示します。

7 設定画面

1. 「訪問者履歴」を選択します。



※エラー発生時およびデータが表示されない場合には、設定を行わず、必ず「×」で終了してください。

《左列》

1. 温度補正係数：

表示値（測温結果）と実際の温度で大幅に違う値の場合には、非接触型体温計で測温した値と表示値が一致する様に修正値を入力します。

温度補正係数：	0.00
---------	------

2. 信号出力時間（単位：0.1 秒）：

リレー出力（接点が閉じた状態）時間を 0.1 秒単位で設定します。（例：30 = 3 秒間出力）

信号出力時間（単位：0.1秒）：	2
------------------	---

※他の設定値は変更しないでください。 設定を変更することで正常に機能しなくなることがありますのでご注意ください。

《中列》

3. 温度検出機能：

「オン」に設定（オン：測温実施）

※AM520RT の基本機能ですので常時「オン」に設定します。「オフ」に設定しますと認識の顔枠が消えます。

※変更しますと再起動します。

温度検出機能：	オン ▼ オフ オン
---------	---

4. 温度リレー出力：

測温結果でリレー出力および制御信号を駆動する機能です。

○「出力する」・・・リレーおよび制御信号を出力する。

○「出力しない」・・・リレーおよび制御信号を出力しない

温度リレー出力：	出力する ▼ 出力しない 出力する
----------	--

5. 温度検知音声出力：

測温結果を音声ガイダンスする機能です。

- 「音声出力無し」・・・音声出力を行わない
- 「異常音声出力」・・・ガイダンスを流す
- 「再検温」・・・再測温ガイダンスを流す

温度検知音声出力：	異常音声出力 ▼ 音声出力無し 異常音声出力 再検温
-----------	--

6. 温度モード：

温度表示単位を選択する機能です。

「摂氏」または「華氏」表示を指定します。

温度モード：	摂氏 ▼ 摂氏 華氏
--------	---

7. 測温上限値：

この値を超えた測温値で温度アラーム発生します。

温度閾値：	37.50
-------	-------

8. 顔認証機能：

登録者の確認機能です。

- 「オン」・・・顔認証を実行
- 「オフ」・・・顔認証を行わないため、測温者全員が訪問者扱いになります。

顔認証機能：	オン ▼ オフ オン
--------	---

9. 顔認識リレー出力：

登録者結果でリレー／Wiegand／制御信号を駆動する機能です。

- 「出力する」・・・リレー／Wiegand／制御信号を出力する
- 「出力しない」・・・リレー／Wiegand／制御信号を出力しない

顔認識リレー出力：	出力する ▼ 出力しない 出力する
-----------	--

10. 顔認識音声出力：

顔認証結果を音声ガイダンスする機能です。

- 「音声出力無し」・・・音声出力を行わない
- 「入場案内」・・・入場案内をアナウンス（温度アナウンスは無くなります）
- 「異常音声出力」・・・未登録をアナウンス

顔認識音声出力：	音声出力無し	▼
	音声出力無し	
	入場案内	
	異常音声出力	

11. マスク検出機能：

マスク検出の確認機能

- 「オン」・・・マスク検出を行う（初期化状態）
- 「オフ」・・・マスク検出を行わない（[出荷時設定状態](#)） 2023 年 3 月 20 日以降出荷分より対応

マスク検出機能：	オン	▼
	オフ	
	オン	

12. マスク検出モード：

マスク検出の条件機能

- 「マスク着用」・・・マスク装着を確認
- 「マスク非着用」・・・マスク未装着を確認

マスク着用検出：	マスク着用	▼
	マスク着用	
	マスク非着用	

13. マスクリレー出力：

マスク検出モードの結果でリレー／制御信号を駆動する機能です。

- 「出力する」・・・リレー／制御信号を出力する
- 「出力しない」・・・リレー／制御信号を出力しない

マスクリレー出力：	出力する	▼
	出力しない	
	出力する	

1 4. マスク検出音声出力：

マスク検出モード結果を音声ガイダンスする機能です。

- 「音声出力無し」・・・音声出力を行わない
- 「異常音声出力」・・・マスク着用／非着用をアナウンス

マスク検出音声出力：

異常音声出力 ▼

音声出力無し

異常音声出力

《右列》

1 5. リレー出力：

中列の各リレー出力「オン」の判定結果の選択

- 「正常検出」・・・全リレー出力の判定が正常（AND 判定）時にリレー接点を閉じる
- 「異常検出」・・・リレー出力の判定が一つでも異常（OR 判定）時にリレー接点を閉じる

リレー出力：

正常検出 ▼

正常検出

異常検出

1 6. 測定モード：

- 「通常温度測定」・・・屋内・外で測定を行うモード
- 「特殊温度測定」・・・屋外専用で測定を行うモード

測定モード：

通常温度測定 ▼

通常温度測定

特殊温度測定

1 7. IO 出力モード：

Wiegand コネクタの出力方式の選択

- 「Wiegand 出力」・・・「入場カード ID」をシリアル通信出力
- 「判定出力」・・・中列の全判定結果

異常判定 1 個以上で「D0 信号ライン」を Hi レベル
全判定が正常で「D1 信号ライン」を Hi レベル

IO出力モード：

判定出力 ▼

Wiegand出力

判定出力

18. 顔認識モード：

データベースの利用先を**ローカル識別**に必ず指定してください。

顔認識モード：

ローカル識別 ▼

ローカル 識別

ローカル+ラインで識別する

オンライン識別

※ローカル+ラインで識別／オンライン識別を利用するには、サーバ及び顔認証ソフトが必要となります。

19. その他の設定

- NTP 設定
- 時刻同期
- ネットワーク設定
- メンテナンス
- データ

その他の設定

更新 設定保存

その他の設定

NTP設定

☐ オン ☒ オフ

NTPサーバ： 192.168.1.100 設定

時刻同期

ローカル同期

ネットワーク設定

DHCP： ☐ オン ☒ オフ

IPアドレス： 192.168.1.18

サブネットマスク： 255.255.255.0

デフォルトゲートウェイ： 192.168.1.254

DNS1サーバ： 192.168.1.254

1) NTP 設定 ・ オン／オフ設定と時刻サーバのアドレス設定

オン：時刻サーバへアクセス実行 / オフ：時刻補正しない
日本標準時サーバ ntp.nict.jp (インターネット接続が必要)

2) 時刻同期・・・AM520RT の時刻設定

NTP 設定オン：NTP サーバの時間に時刻を同期

NTP 設定オフ：PC 情報の時に同期



3) ネットワーク設定・・・DHCP：オンで有効（動的アドレス） / オフで無効（静的アドレス）

IP アドレス：AM520RT の静的 IP アドレスを入力

サブネットマ：サブネットマスクを入力

デフォルトゲ：デフォルトゲートウェイ アドレス入力

※設定変更を有効にするために「設定」ボタンを選択して再起動してください。

4) メンテナンス・・・再起動／リセット

再起動：再起動のみを行います。

リセット：工場出荷状態へ戻します。ただし、ネットワークアドレスを除く

※「リセット」を実行しますと工場出荷状態に戻りますので、登録データが全て削除されます。

5) データ・・・ログ クリア

ログ クリア：登録者および訪問者履歴データを削除します。

実施には、再起動を伴います。

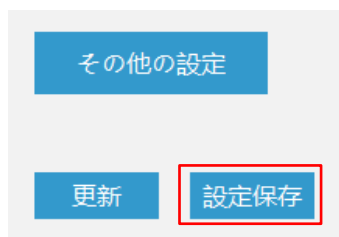
※各ボタンを選択した時点で実行開始します。

※メンテナンス／データ項目を実施すると再起動します。起動するまでお待ちください。

20. 設定保存

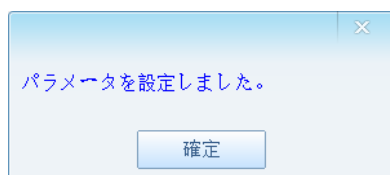
設定状態を AM520RT へ転送します。

- 1) 「設定保存」を選択



※「設定画面」を開いた時にエラーが発生したら「設定保存」を実行すると AM520RT の設定内容が壊れます。 リセットを行い、最初から設定変更を行ってください。

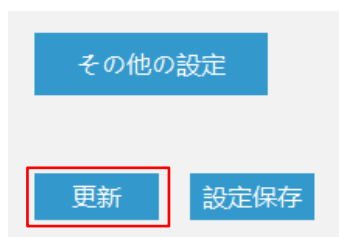
- 2) 「確定」ボタンを選択します。



21. 設定読込

AM520RT 本体の設定状態を管理ソフトへ転送して表示

- 1) 「設定読込」を選択



※設定変更して「設定保存」を実行しないで「更新」を選択すると元の値に戻ります。

8. 仕 様

型式		AM520RT VESA ブラケットモデル	AM520RT-PS ポールスタンド ブラケットモデル※
物理特性	フラッシュメモリ	16GB	
	液晶画面	8 インチ (650nits)	
	液晶画面解像度	1920x1080 ピクセル	
	寸法	本体 : 215mm×125mm×25mm	本体 : 215mm×125mm×25mm ポールスタンドブラケット (円柱) : 215mm 高さ/35mm 直径
	質量	600g(ケーブル含む)+ 150g(VESA 変換ブラケット)	600g(ケーブル含む)+ 700g(ポールスタンドブラケット)
	電源	DC12V (AC アダプタ PSE 付)	
	消費電力	5W 以下	
使用環境	動作温度	-20℃～+60℃	
	動作湿度	0%～90%RH (結露無きこと)	
	保護等級	IP65	
	EMC 規制	CE/FCC	
インターフェイス	ネットワーク	RJ45 10/100 BaseT イーサネット	
	オーディオ	内蔵スピーカ	
	Wiegand	Wiegand 出力(入場 ID)、判定出力 (OK/NG) 切替	
	I/O	リレー接点出力	
	光感知センサ	搭載	
	距離感知センサ	搭載	
	LED 照明	2 灯式	
温度センサ	イメージセンサ	赤外線温度 (サーモグラフィ) センサ	
	有効ピクセル数	80(H)×60(V)	
	視野角度	33°	
	測定温度	20℃～55℃	
	精度	30℃～50℃ : ±0.3℃	
		20℃～30℃ : ±0.5℃	
		50℃～55℃ : ±1℃	
	スペクトル範囲	8～14 μm	
温度測定	測定モード	全域および特定の温度測定をサポート	
	測定距離	20cm～100cm	
	測定速度	≤300ms	
	サーモグラフィ表示	非対応	
	温度正常判定	設定温度 以下	
カメラ	イメージセンサ	CMOS センサ 1/2.8 インチ 2MP スターライト低照度	
	有効ピクセル数	1920(H)×1080(V)	
	電子シャッター	1/1～1/30,000 s	
	イルミネーション	カラー : 0.005Lux@F1.2 / B/W : 0.001Lux@F1.2	
	WDR (ワイド・ダイナミック・レンジ)	≥120db	
	ノイズ	≥46db (AGC OFF)	
	ホワイトバランス	自動/屋内/ナトリウムランプモード/手動	
	デジタルノイズ	DNR/3DNR	

	デイ／ナイトモード	固定
レンズパラメータ	レンズタイプ	固定
	焦点距離	3.6mm
	最大絞り値	F2.0
	画角	118°
ビデオ	圧縮	H/265 H.264 / MJPEG
	フレームレート	メインストリーミング：1920x1080 / 1280x720 / 720x576 サブストリーミング：640x480 / 352x288 / 320x240 / 176x144 MJPEG：1920x1080 / 1280x720 / OFF
	出力ビットレート	Fixed stream (CBR) or variable stream (VBR), code stream setting range: 32Kbps～10Mbps
	オーディオ圧縮	G711 / PCM
	OSD	Support channel name / date / time, adjustable overlay position
顔認証	顔データベース	50,000 人
	マスク認識	可能（装着あり／なしモード切替付）
	認識距離	20cm～100cm
	認識速度	≤300ms
	ライブ検出	サポート
	ログ保存	本体：2,000 件以上（リングバッファ方式）
判定結果	音声出力	メッセージ選択可能
	I/O 出力	正常判定／異常判定選択可能
付属品	設定専用ソフトウェア	Windows OS 専用（無償提供）
	AC アダプタ	入力：AC100V～240V 出力：DC12V 2.0A
	ブラケット	VESA 変換、壁掛け
保証期間	2 年間（台湾製）	

※AM-520RT-PS ポールスタンドブラケットモデルは、在庫販売ではございませんので通常より納期が長くなります。

電源投入後に正常にシステム起動しない場合および起動後 10 分以上過ぎても測定温度が高温表示する場合には、一度 AM520RT 本体から AC アダプタを外して 30 秒ほど放置して、再度 AC アダプタを挿入して電源を再投入してください。

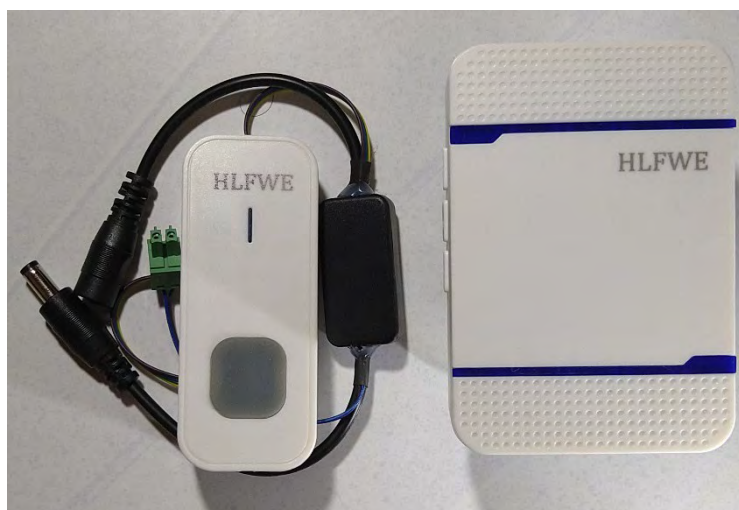
9. オプション



VESA デスクトップスタンド AIM060-S1



VESA ポールスタンド AIM2010-B



無線チャイム EC-520RT-1W

アイメックス株式会社

〒146-0094

東京都大田区東矢口 2-4-14

Tel 03-3750-0511/FAX 03-3756-0611

E-Mail support@aimex.co.jp